


北海道開発局における電子納品等に関する手引き(案) 【 工事編 】 河道公、港湾、電通、機械部門への対応方法

本マニュアルは「北海道開発局における電子納品等に関する手引き(案)」
(平成23年9月)に沿って提出データを作成する方法についてご案内しています。



目次

はじめに	Page 3
STEP1 工事完成図書(長期保存用)の出力	Page 5-13
STEP2 工事書類(短期保存用)の出力	Page 14-22
STEP3 完成図面オリジナルファイルの出力	Page 23-29
STEP4 工事写真のダイジェスト版の出力	Page 30-39
STEP5 工事出来形図の出力	Page 40-49
STEP6 機械設備工事の工事書類の出力	Page 50-60



はじめに

「北海道開発局における電子納品等に関する手引き(案)」の中で現場編集長CALSMASTERの機能だけでは対応できないデータへの対応方法についてご説明します。

◆CALSMASTERで対応できない開発局独自の仕様

開発局独自の出力	概要	対応できない理由
工事完成図書（長期保存用）の出力	長期保存(30年)用データとして工事完成図書（工事完成図、工事管理台帳、工事写真（ダイジェスト版）、工事出来形図など）を提出する。	工事写真(ダイジェスト版)、工事出来形図などはその他資料(OTHRFフォルダ)に格納して出力しなければいけないが、CALSMASTERではその他資料は登録されたサブフォルダすべてを出力するため、出力したいサブフォルダを選択する仕様には対応できないため
工事書類（短期保存用）の出力	短期保存(5年)用データとして工事書類（写真、打合せ簿、施工計画書など）を提出する。	CALSMASTERではその他資料(OTHRFフォルダ)は登録されたサブフォルダすべてを出力するため、出力したいサブフォルダを選択する仕様には対応できないため

◆CALSMASTERで対応できない開発局独自の仕様

開発局独自の出力	概要	対応できない理由
完成図面オリジナルファイルの出力	完成図面(DRAWINGF)フォルダのサブフォルダにOTHRFSフォルダを作成し、その中に完成図のオリジナルファイルを格納する。ただし管理ファイルにはOHTRSフォルダの記述をしない。	完成図面のサブフォルダとしてOTHRFSフォルダを作成する機能は国土交通省の仕様としてCALSMASTERでも実装しているが、管理ファイルに記述しないという仕様には対応できないため
工事写真のダイジェスト版(ORG700)の出力	その他資料フォルダ(OTHRFS)のサブフォルダとしてORG700を作成し、その中にさらにPHOTOフォルダ(サブフォルダPIC、DRAを含む)を作成して工事写真のダイジェスト版を格納する。	CALSMASTERではその他資料のサブフォルダ(ORG700)の作成までは対応しているが、サブフォルダの中にさらにサブフォルダを作成する仕様には対応できないため
工事出来形図(ORG800)の出力	その他資料フォルダ(OTHRFS)のサブフォルダとしてORG800を作成し、その中にさらにMEETフォルダ(サブフォルダORGを含む)を作成して工事出来形図を格納する。	CALSMASTERではその他資料のサブフォルダ(ORG800)の作成までは対応しているが、サブフォルダの中にさらにサブフォルダを作成する仕様には対応できないため
機械設備工事の工事書類の出力	機械設備工事の工事書類(写真、打合せ簿、施工計画書、その他資料)を作成するとき、写真以外の書類は国土交通省 機械設備 平成18年3月版、写真については国土交通省 一般土木 平成22年9月版を組み合わせ提出データを作成する。	CALSMASTERでは、現在のところ、異なる年度の写真と図書基準を組み合わせることに対応していないため



CALSM MASTER

Photo
Management

Album

STEP1

工事完成図書(長期保存用)の出力

BOOKS
Management

Quality Check

USE CASE

CALSM MASTER

Viewer



【 STEP1 工事完成図書(長期保存用)の出力(処理概要) 】

工事完成図書(長期保存用)の電子納品データを作成する方法について説明します。

手順1. 写真、図書を含む工事を作成します。

手順2. 完成図書の出力を行います。

手順3. 提出データ作成ウィザードで出力対象となるフォルダを選択します。

手順4. 出力先のその他資料フォルダ(OTHR)から不要なサブフォルダを削除します。

手順5. OTHR.XMLファイルをメモ帳などのテキストエディタで開き、手順4で削除したサブフォルダの〈サブフォルダ情報〉の要素をすべて削除して上書き保存します。

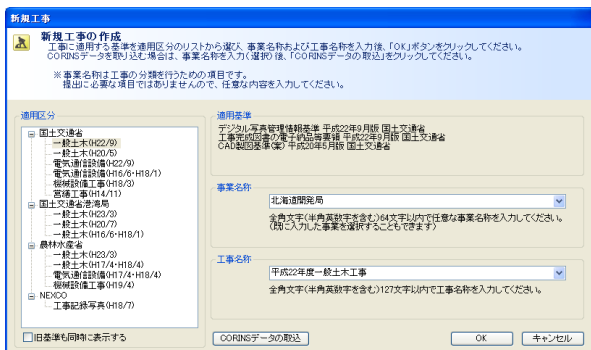
【 STEP1 工事完成図書(長期保存用)の出力(フォルダー一覧) 】

1. 工事完成図書(長期保存(30年))フォルダー一覧

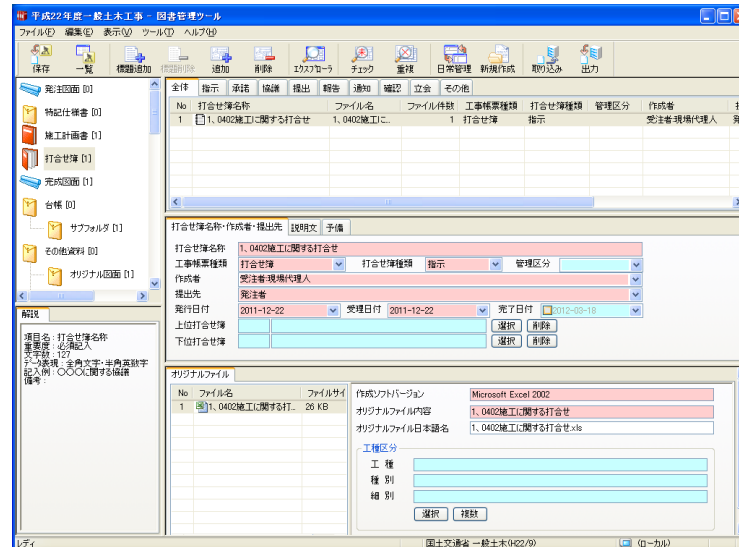
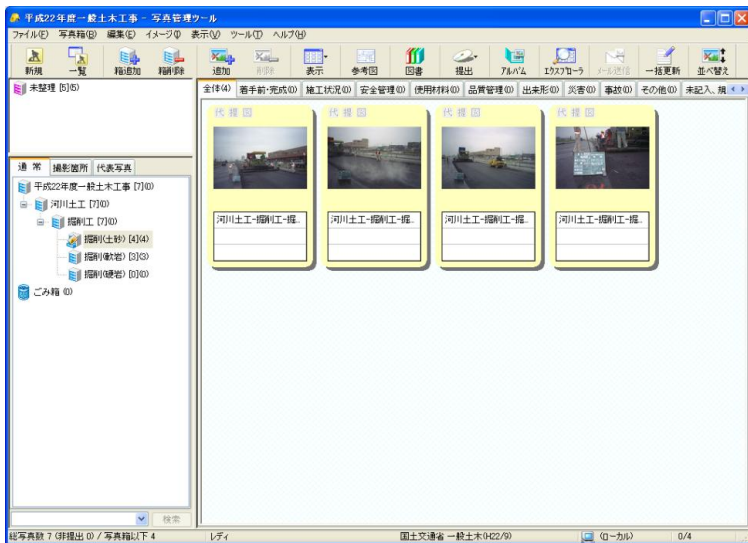
フォルダ	書類名	工事分野		
		河道公、港湾	電通	機械
DRAWINGF	工事完成図	○	○	—
REGISTER	工事管理台帳	○	○	—
BORING	地質土質調査成果	○	○	—
FACILITY	設備図書	—	○	—
K_BOOK	完成図書	—	—	○
K_LDR	台帳(機械編)	—	—	○
OTHR/ORG700	工事写真(ダイジェスト版)	○	○	○
OTHR/ORG800	工事出来形図	○	○	○
OTHR/ORG997	データ作成根拠資料等フォルダ	○	—	—
OTHR/ORG998	重要構造物図面・設計図書データ	○	—	—
OTHR/ORG999	道路施設基本データ	○	—	—

【STEP1 工事完成図書(長期保存用)の出力①】

1. 新規工事を作成します。(①)
2. 写真管理ツールおよび図書管理ツールを使い、写真、書類を登録していきます。



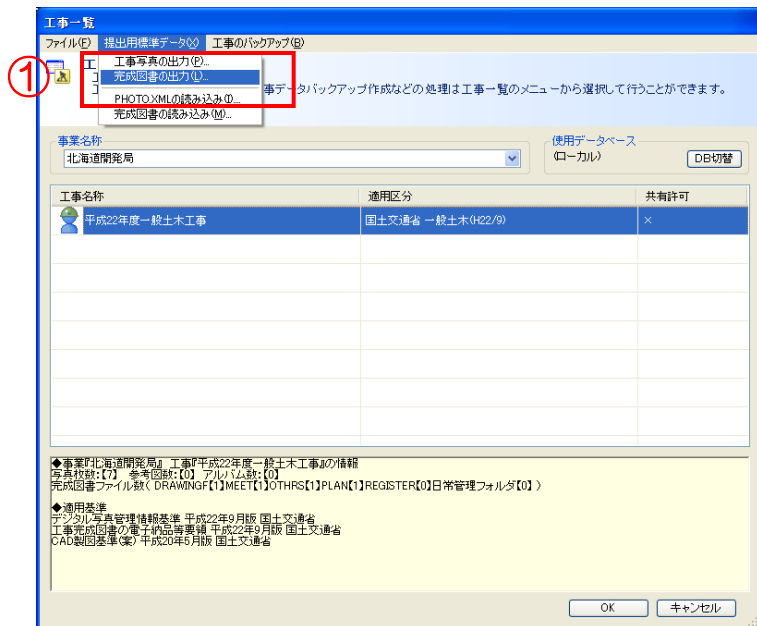
①



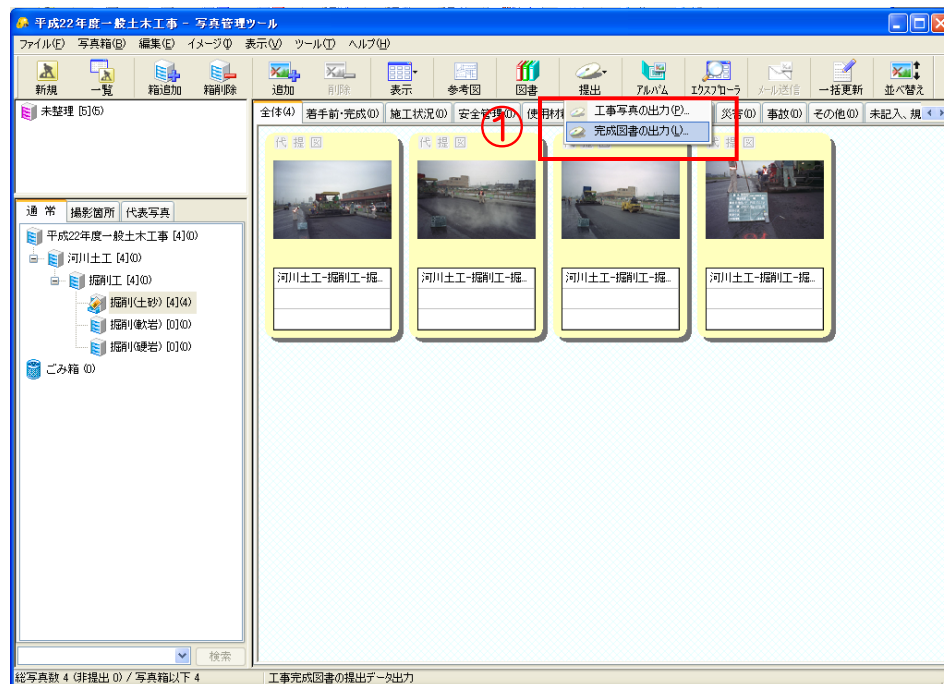
【STEP1 工事完成図書(長期保存用)の出力②】

1. 工事一覧、または写真管理ツールから「完成図書の出力」を実行します。(①)

工事一覧からの完成図書の出力



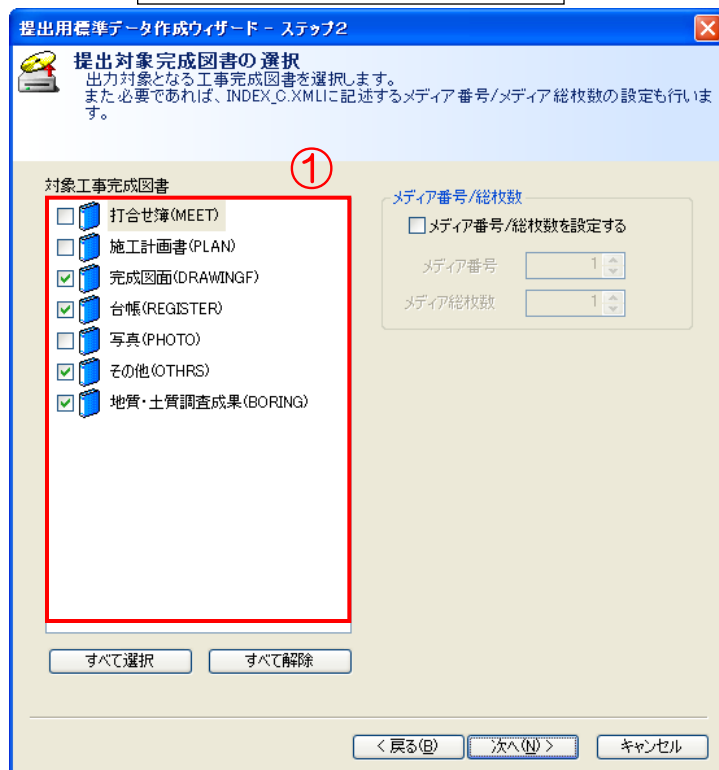
写真管理ツールからの完成図書の出力



【STEP1 工事完成図書(長期保存用)の出力③】

1. 提出用標準データ作成ウィザードステップ2の画面で工事書類として出力する対象のフォルダを選択する。(①)

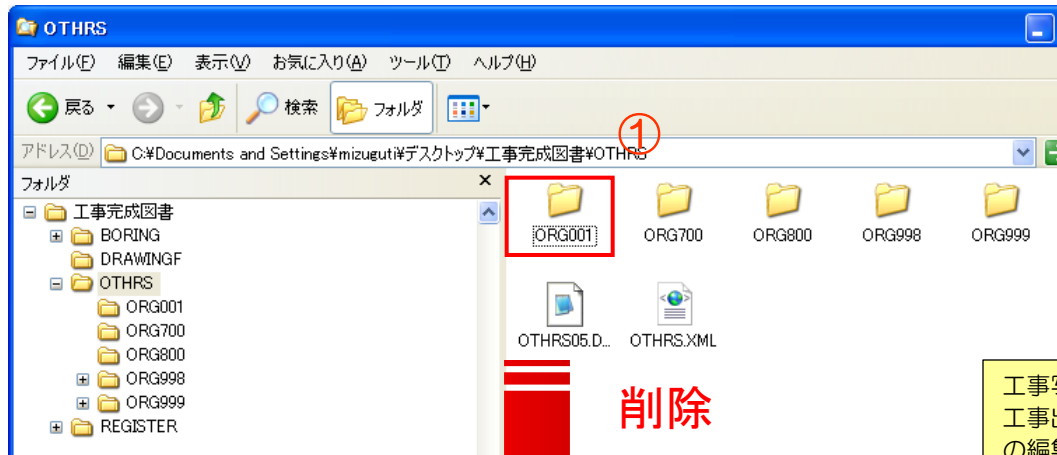
出力対象書類の選択



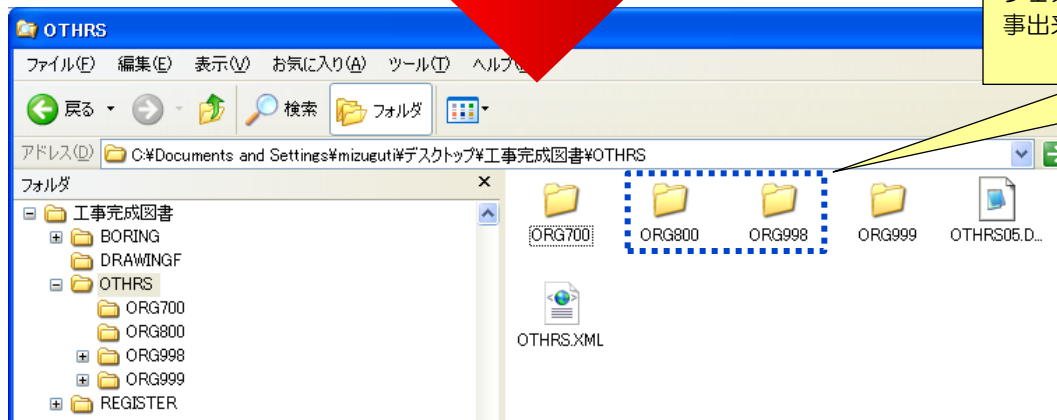
工事完成図書として選択するフォルダは「工事完成図書(長期保存(30年))フォルダ一覧」(Page 7)を参照してください。

【STEP1 工事完成図書(長期保存用)の出力④】

1. 工事完成図書として出力した提出データのフォルダを開きます。
2. その他資料フォルダ(OTHR)を開き、長期保存用のフォルダ (ORG700、ORG800、ORG997、ORG998、ORG999) 以外がある場合は、そのフォルダを削除します。(①)



工事写真(ダイジェスト版)(ORG700)、および工事出来形図(ORG800)の作成手順、OTHRS.XMLの編集内容につきましては「STEP4 工事写真のダイジェスト版(ORG700)の出力」および「STEP5 工事出来形図(ORG800)の出力」を参照してください。



【STEP1 工事完成図書(長期保存用)の出力⑤】

1. OTHRSフォルダにあるOTHRS.XMLファイルをメモ帳などのテキストエディタで開きます。
2. OTHRS.XMLファイルに記述されているサブフォルダ情報の中に、長期保存用の要素 (ORG700、ORG800、ORG997、ORG998、ORG999) 以外がある場合は、その要素を削除します。(①)
3. 修正後、OTHRS.XMLファイルを上書き保存します

```
OTHRS.XML - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE othrsdata SYSTEM "OTHRS05.DTD">
<othrsdata DTD_version="05">
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG001</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>オリジナル図面</その他サブフォルダ日本語名>
    <その他資料情報>
      <資料名>小構造物図</資料名>
      <オリジナルファイル情報>
        <シリアル番号>1</シリアル番号>
        <オリジナルファイル名>OTH01_01.P21</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル日本語名>小構造物図P21</オリジナルファイル日本語名>
        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>STEP 1
        <オリジナルファイル内容>小構造物図</オリジナルファイル内容>
      </オリジナルファイル情報>
    </その他資料情報>
  </サブフォルダ情報>
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG700</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>工事写真(ダイジェスト版)</その他サブフォルダ日本語名>
    <その他資料情報>
      <資料名>新規テキストドキュメント</資料名>
      <オリジナルファイル情報>
        <シリアル番号>2</シリアル番号>
        <オリジナルファイル名>OTH02_01.TXT</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル日本語名>新規テキストドキュメント.txt</オリジナルファイル日本語名>
        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>Microsoft Notepad<
        <オリジナルファイル内容>新規テキストドキュメント</オリジナルファイル内容>
      </オリジナルファイル情報>
    </その他資料情報>
  </サブフォルダ情報>
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG800</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>工事出来形図</その他サブフォルダ日本語名>
    <その他資料情報>
      <資料名>新規テキストドキュメント</資料名>
      <オリジナルファイル情報>
        <シリアル番号>3</シリアル番号>
        <オリジナルファイル名>OTH03_01.TXT</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル日本語名>新規テキストドキュメント.txt</オリジナルファイル日本語名>
        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>Microsoft Notepad<
        <オリジナルファイル内容>新規テキストドキュメント</オリジナルファイル内容>
      </オリジナルファイル情報>
    </その他資料情報>
  </サブフォルダ情報>
```

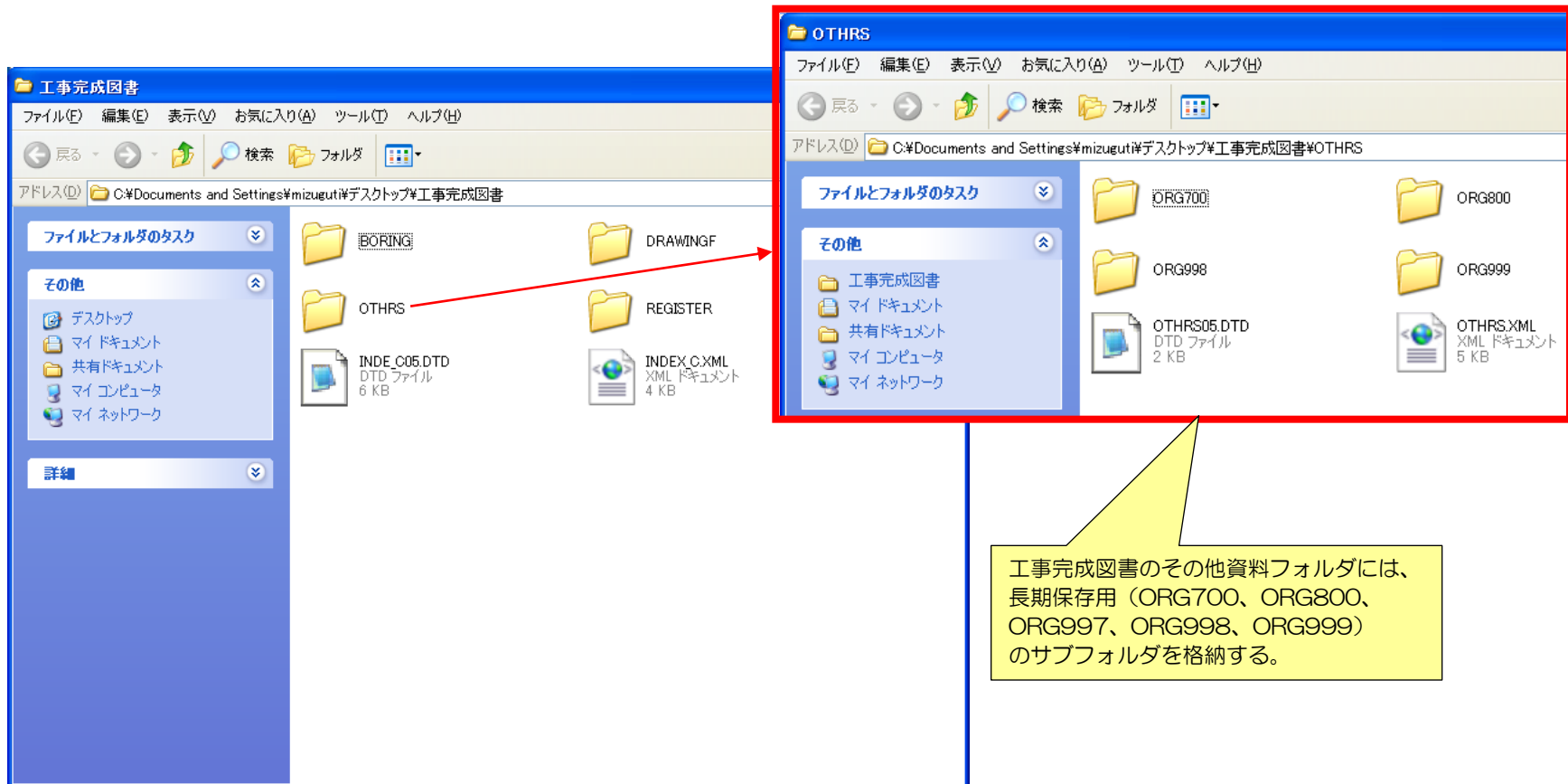
①

```
OTHRS.XML - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE othrsdata SYSTEM "OTHRS05.DTD">
<othrsdata DTD_version="05">
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG700</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>工事写真(ダイジェスト版)</その他サブフォルダ日本語名>
  </サブフォルダ情報>
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG800</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>工事出来形図</その他サブフォルダ日本語名>
  </サブフォルダ情報>
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG998</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>重要構造物図面・設計図書</その他サブフォルダ日本語名>
    <その他資料情報>
      <資料名>重要構造物図面・設計図書電子データ</資料名>
      <オリジナルファイル情報>
        <シリアル番号>4</シリアル番号>
        <オリジナルファイル名>D01001.OSV</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル日本語名>ファイル管理データ</オリジナルファイル日本語名>
        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>カンマ区切りテキスト 文書<
        <オリジナルファイル内容>重要構造物図面・設計図書電子データ</オリジナルファイル内容>
      </オリジナルファイル情報>
    </その他資料情報>
  </サブフォルダ情報>
  <サブフォルダ情報>
    <資料名>重要構造物図面・設計図書電子データ</資料名>
    <オリジナルファイル情報>
      <シリアル番号>5</シリアル番号>
      <オリジナルファイル名>D09001.OSV</オリジナルファイル名>
      <オリジナルファイル日本語名>ファイル管理データ</オリジナルファイル日本語名>
      <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>カンマ区切りテキスト 文書<
      <オリジナルファイル内容>重要構造物図面・設計図書電子データ</オリジナルファイル内容>
    </オリジナルファイル情報>
  </サブフォルダ情報>
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG999</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>道路施設基本データフォルダ</その他サブフォルダ日本語名>
    <その他資料情報>
      <資料名>道路施設基本データ管理ファイル</資料名>
      <オリジナルファイル情報>
        <シリアル番号>6</シリアル番号>
        <オリジナルファイル名>ORG999.XML</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル日本語名>道路施設基本データ管理ファイルXML</オリジナルファイル日本語名>
        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>XMLドキュメント</オリジナルファイル内容>
      </オリジナルファイル情報>
```

削除

【 STEP1 工事完成図書(長期保存用)の出力(出カイメッセージ) 】

工事完成図書(長期保存用) 出カイメッセージ





CALSM MASTER

Photo
Management

Album

STEP2

工事書類(短期保存用)の出力

BOOKS
Management

Quality Check

USE CASE

CALSM MASTER

Viewer



【 STEP2 工事書類(短期保存用)の出力(処理概要) 】

工事書類(短期保存用)の電子納品データを作成する方法について説明します。

手順1. 写真、図書を含む工事を作成します。

手順2. 完成図書の出力を行います。

手順3. 提出データ作成ウィザードで出力対象となるフォルダを選択します。

手順4. 出力先のその他資料フォルダ(OTHR)から不要なサブフォルダを削除します。

手順5. OTHR.XMLファイルをメモ帳などのテキストエディタで開き、手順4で削除したサブフォルダの<サブフォルダ情報>の要素をすべて削除して上書き保存します。

※その他資料のフォルダに長期保存用のサブフォルダを作成していない場合は、手順4. 手順5. の操作は不要になります。

【STEP2 工事書類(短期保存用)の出力(フォルダー一覧)】

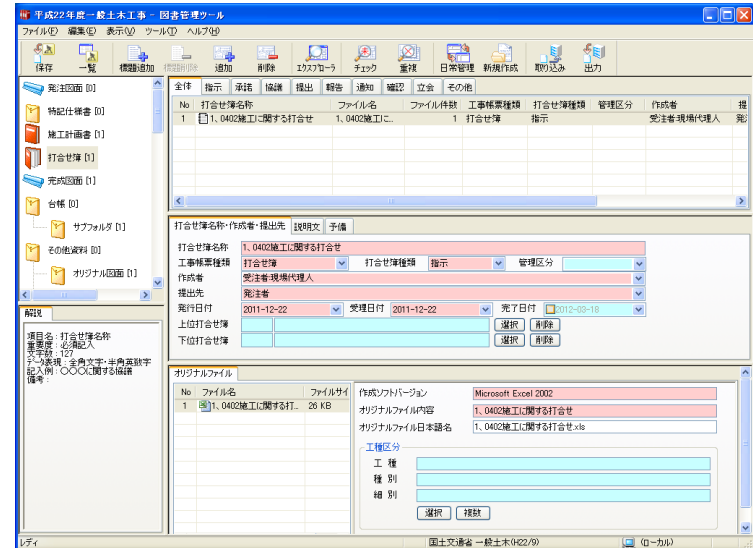
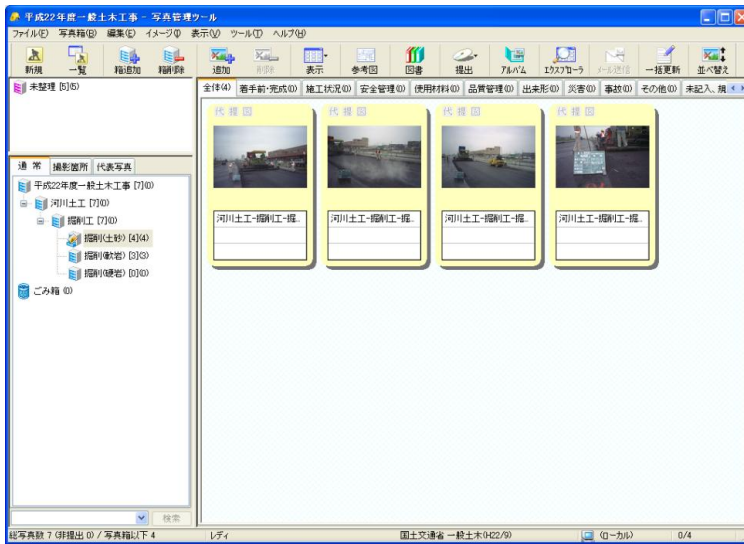
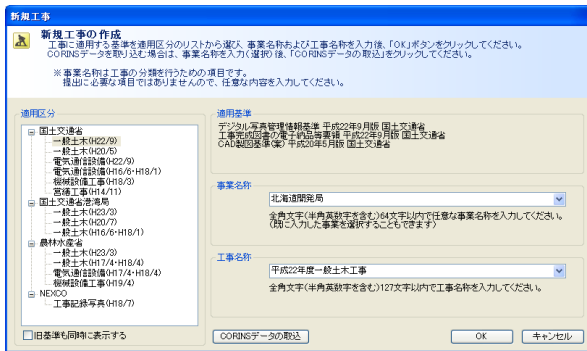
1. 工事書類 (短期保存(5年))フォルダー一覧

フォルダ	書類名	工事分野		
		河道公、港湾	電通	機械 (※)
PHOTO	工事写真	○	○	○
PLAN	施工計画書	○	○	○
MEET	打合せ簿	○	○	○
OTHR	その他資料	○	○	○

※機械設備の工事書類の出力については、「STEP6 機械設備工事の工事書類の出力」(Page 50)を参照してください。

【 STEP2 工事書類(短期保存用)の出力① 】

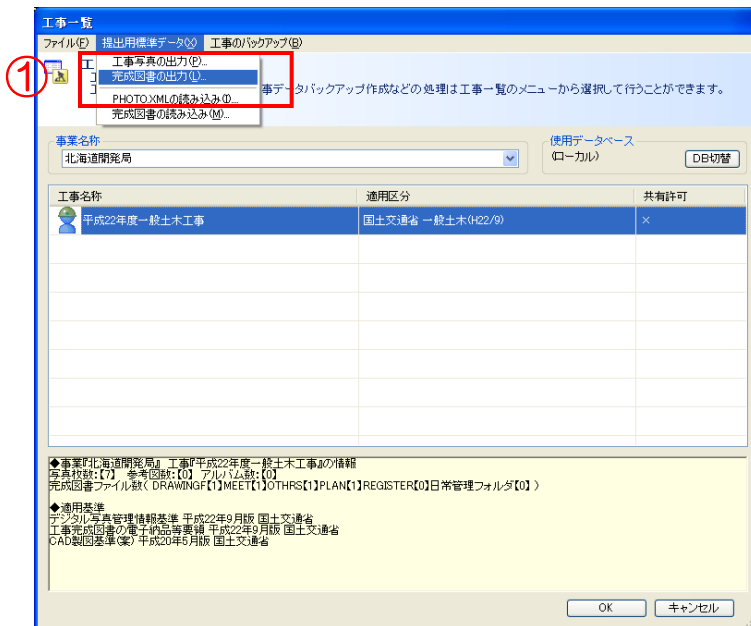
1. 新規工事を作成します。(①)
2. 写真管理ツールおよび図書管理ツールを使い、写真、書類を登録していきます。



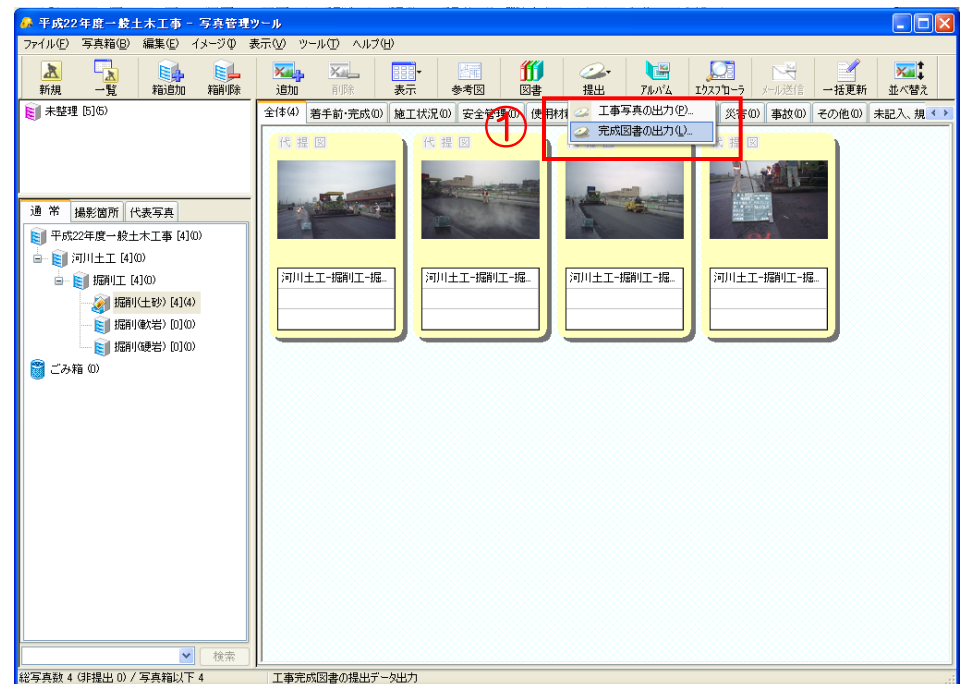
【STEP2 工事書類(短期保存用)の出力②】

1. 工事一覧、または写真管理ツールから「完成図書の出力」を実行します。(①)

工事一覧からの完成図書の出力



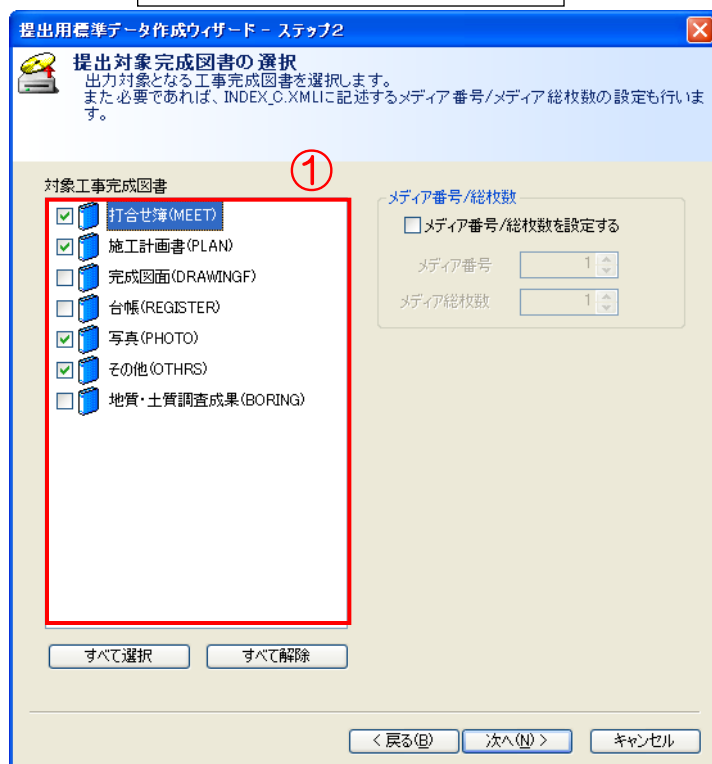
写真管理ツールからの完成図書の出力



【STEP2 工事書類(短期保存用)の出力③】

1. 提出用標準データ作成ウィザードステップ2の画面で工事書類として出力する対象のフォルダを選択します。(①)

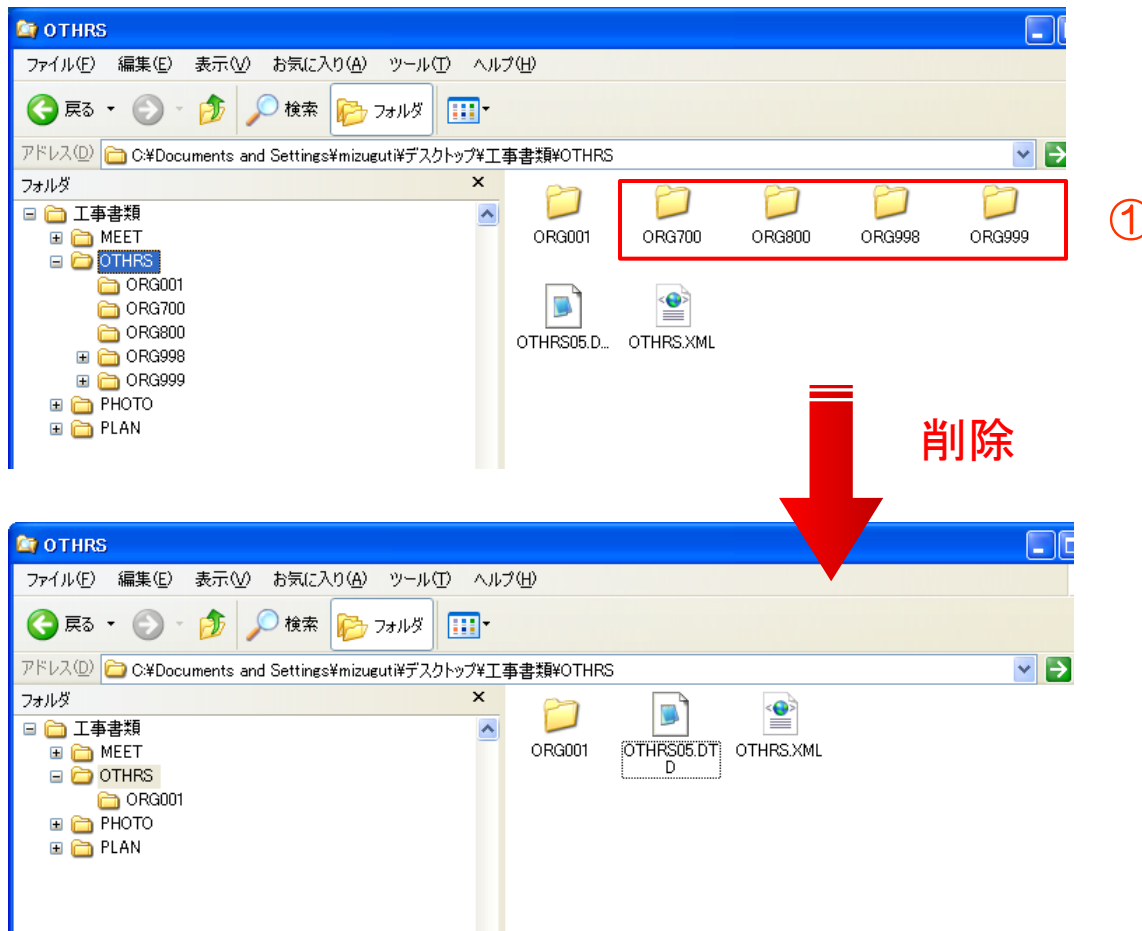
出力対象書類の選択



工事書類として選択するフォルダは「工事書類(短期保存(5年))フォルダ一覧」(Page 16)を参照してください。

【 STEP2 工事書類(短期保存用)の出力④ 】

1. 工事書類として出力した提出データのフォルダを開きます。
2. その他資料フォルダ(OTHRS)を開き、長期保存用のフォルダ (ORG700、ORG800、ORG997、ORG998、ORG999) がある場合は、そのフォルダを削除します。 ①



【 STEP2 工事書類(短期保存用)の出力⑤ 】

1. OTHRSフォルダにあるOTHRS.XMLファイルをメモ帳などのテキストエディタで開きます。
2. OTHRS.XMLファイルに記述されているサブフォルダ情報の中に、長期保存用の要素
(ORG700、ORG800、ORG997、ORG998、ORG999)がある場合は、
その要素を削除します。(①)
3. 修正後、OTHRS.XMLファイルを上書き保存します。

```
OTHRS.XML - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE othrsdata SYSTEM "OTHRS05.DTD">
<othrsdata DTD_version="05">
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG001</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>オリジナル図面</その他サブフォルダ日本語名>
    <その他資料情報>
      <資料名>小構造物図</資料名>
      <オリジナルファイル情報>
        <シリアル番号>1</シリアル番号>
        <オリジナルファイル名>OTH01_01.P21</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル日本語名>小構造物図P21</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>STEP AP202</オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>
        <オリジナルファイル内容>小構造物図</オリジナルファイル内容>
      </オリジナルファイル情報>
    </その他資料情報>
  </サブフォルダ情報>
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG700</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>工事写真(ダイジェスト版)</その他サブフォルダ日本語名>
    <その他資料情報>
      <資料名>新規テキストドキュメント</資料名>
      <オリジナルファイル情報>
        <シリアル番号>2</シリアル番号>
        <オリジナルファイル名>OTH02_01.TXT</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル日本語名>新規テキストドキュメント.txt</オリジナルファイル日本語名>
        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>Microsoft Notepe
        <オリジナルファイル内容>新規テキストドキュメント</オリジナルファイル内容>
      </オリジナルファイル情報>
    </その他資料情報>
  </サブフォルダ情報>
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG800</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>工事出来形図</その他サブフォルダ日本語名>
    <その他資料情報>
      <資料名>新規テキストドキュメント</資料名>
      <オリジナルファイル情報>
        <シリアル番号>3</シリアル番号>
        <オリジナルファイル名>OTH03_01.TXT</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル日本語名>新規テキストドキュメント.txt</オリジナルファイル日本語名>
        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>Microsoft Notepe
        <オリジナルファイル内容>新規テキストドキュメント</オリジナルファイル内容>
      </オリジナルファイル情報>
    </その他資料情報>
  </サブフォルダ情報>
</othrsdata>
```

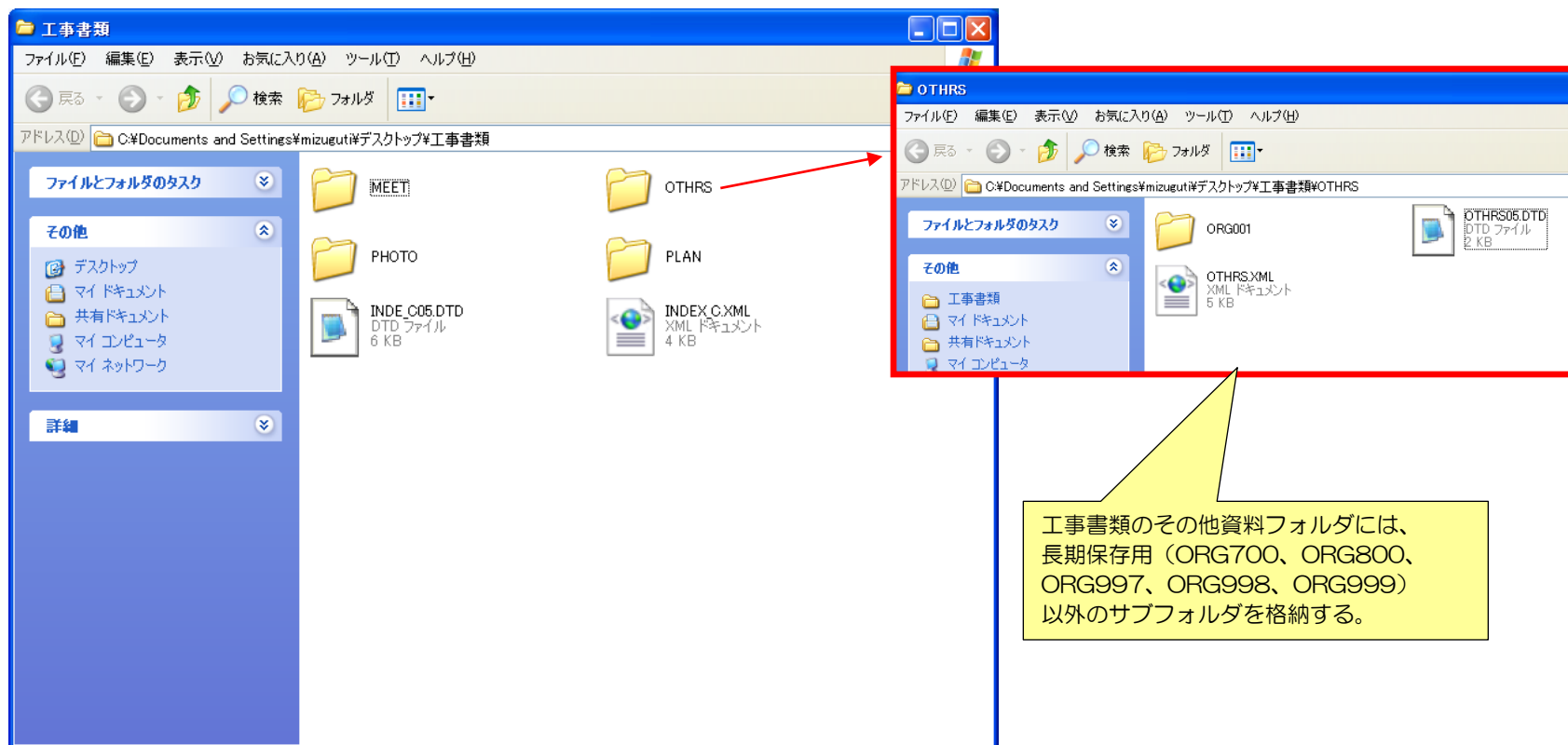
①

```
OTHRS.XML - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE othrsdata SYSTEM "OTHRS05.DTD">
<othrsdata DTD_version="05">
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG001</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>オリジナル図面</その他サブフォルダ日本語名>
    <その他資料情報>
      <資料名>小構造物図</資料名>
      <オリジナルファイル情報>
        <シリアル番号>1</シリアル番号>
        <オリジナルファイル名>OTH01_01.P21</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル日本語名>小構造物図P21</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>STEP AP202</オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>
        <オリジナルファイル内容>小構造物図</オリジナルファイル内容>
      </オリジナルファイル情報>
    </その他資料情報>
  </サブフォルダ情報>
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG700</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>工事写真(ダイジェスト版)</その他サブフォルダ日本語名>
    <その他資料情報>
      <資料名>新規テキストドキュメント</資料名>
      <オリジナルファイル情報>
        <シリアル番号>2</シリアル番号>
        <オリジナルファイル名>OTH02_01.TXT</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル日本語名>新規テキストドキュメント.txt</オリジナルファイル日本語名>
        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>Microsoft Notepe
        <オリジナルファイル内容>新規テキストドキュメント</オリジナルファイル内容>
      </オリジナルファイル情報>
    </その他資料情報>
  </サブフォルダ情報>
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG800</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>工事出来形図</その他サブフォルダ日本語名>
    <その他資料情報>
      <資料名>新規テキストドキュメント</資料名>
      <オリジナルファイル情報>
        <シリアル番号>3</シリアル番号>
        <オリジナルファイル名>OTH03_01.TXT</オリジナルファイル名>
        <オリジナルファイル日本語名>新規テキストドキュメント.txt</オリジナルファイル日本語名>
        <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>Microsoft Notepe
        <オリジナルファイル内容>新規テキストドキュメント</オリジナルファイル内容>
      </オリジナルファイル情報>
    </その他資料情報>
  </サブフォルダ情報>
</othrsdata>
```

削除

【STEP2 工事書類(短期保存用)の出力(出カイメッセージ)】

工事書類(短期保存用) 出カイメッセージ





STEP3

完成図面オリジナルファイルの出力

Photo
Management

Album

BOOKS
Management

Quality Check

USE CASE

Viewer



【 STEP3 完成図面オリジナルファイルの出力(処理概要) 】

提出データの完成図面に、オリジナルファイル用のフォルダを作成する方法について説明します。

手順1. 新規工事を作成します。

手順2. 図書管理ツールで発注図面を登録します。

手順3. 完成図書の出力を行います。

手順4. 出力先の発注図面フォルダ(DRAWINGF)にオリジナルファイル用のフォルダ(OTHR)を新規作成します。

手順5. 手順4で作成したオリジナルファイル用のフォルダ(OTHR)に完成図面のオリジナルファイルをコピーします。

【STEP3 完成図面オリジナルファイルの出力①】

1. 新規に工事を作成します。(①)

①

新規工事

新規工事の作成
工事に適用する基準を適用区分のリストから選び、事業名称および工事名称を入力後、「OK」ボタンをクリックしてください。
CORINSデータを取込む場合は、事業名称を入力(選択)後、「CORINSデータの取込」をクリックしてください。

※事業名称は工事の分類を行うための項目です。
提出に必要な項目ではありませんので、任意な内容を入力してください。

適用区分

- 国土交通省
 - 一般土木(H22/9)
 - 一般土木(H20/5)
 - 電気通信設備(H22/9)
 - 電気通信設備(H16/6-H18/1)
 - 機械設備工事(H18/3)
 - 宮縄工事(H14/11)
- 国土交通省港湾局
 - 一般土木(H23/3)
 - 一般土木(H20/7)
 - 一般土木(H16/6-H18/1)
- 農林水産省
 - 一般土木(H23/3)
 - 一般土木(H17/4-H18/4)
 - 電気通信設備(H17/4-H18/4)
 - 機械設備工事(H19/4)
- NEXCO
 - 工事記録写真(H18/7)

旧基準も同時に表示する

適用基準
デジタル写真管理情報基準 平成22年9月版 国土交通省
工事完成図書の電子納品要領 平成22年9月版 国土交通省
CAD製図基準(案) 平成20年5月版 国土交通省

事業名称
北海道開発局
全角文字(半角英数字を含む)64文字以内で任意な事業名称を入力してください。
(既に入力した事業を選択することもできます)

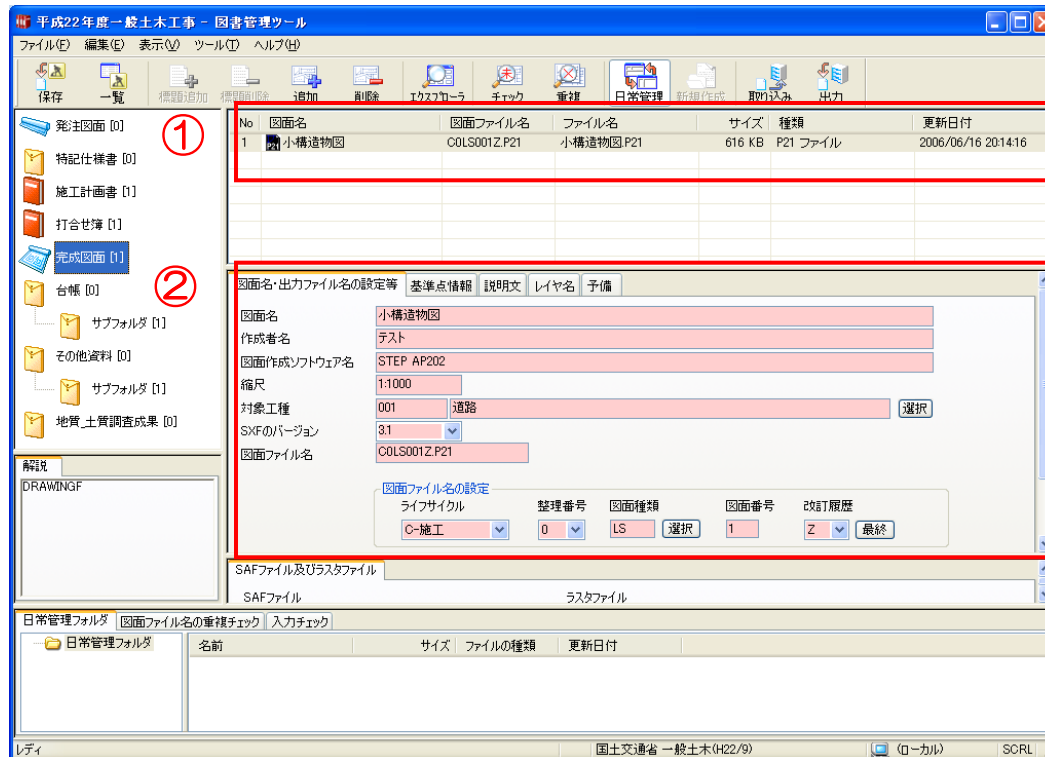
工事名称
平成22年度一般土木工事
全角文字(半角英数字を含む)127文字以内で工事名称を入力してください。

対象基準

国土交通省 一般土木 H20, H23
国土交通省港湾局 一般土木 H20, H23
国土交通省 電気通信設備 H22
農林水産省 一般土木 H23

【STEP3 完成図面オリジナルファイルの出力②】

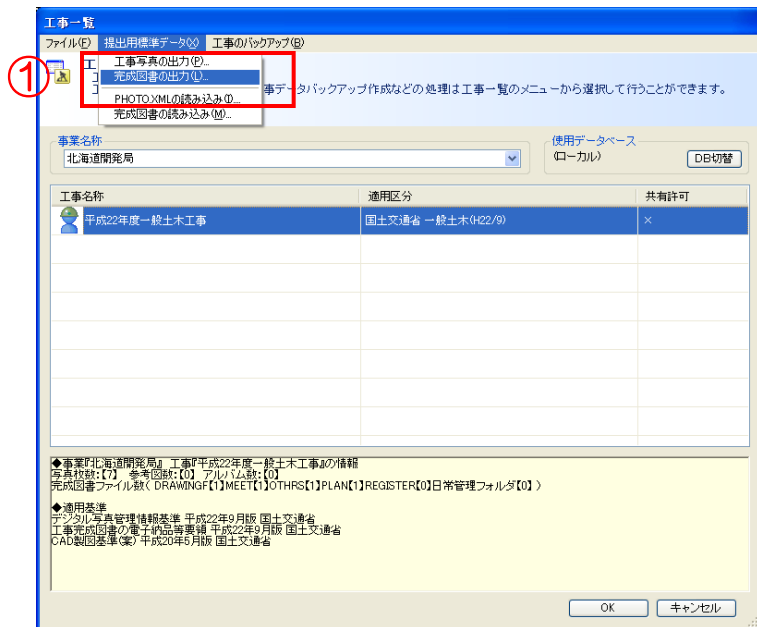
1. 図書管理ツールで完成図面を登録(①)、および図面情報の入力(②)を行います。



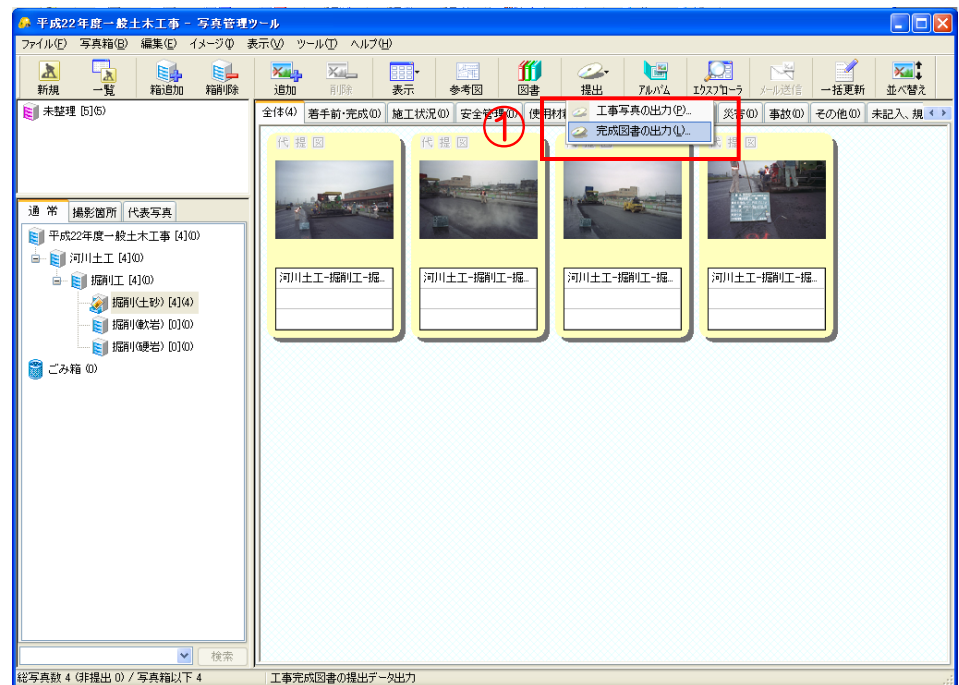
【STEP3 完成図面オリジナルファイルの出力③】

1. 工事一覧、または写真管理ツールから「完成図書の出力」を実行します。(①)

工事一覧からの完成図書の出力

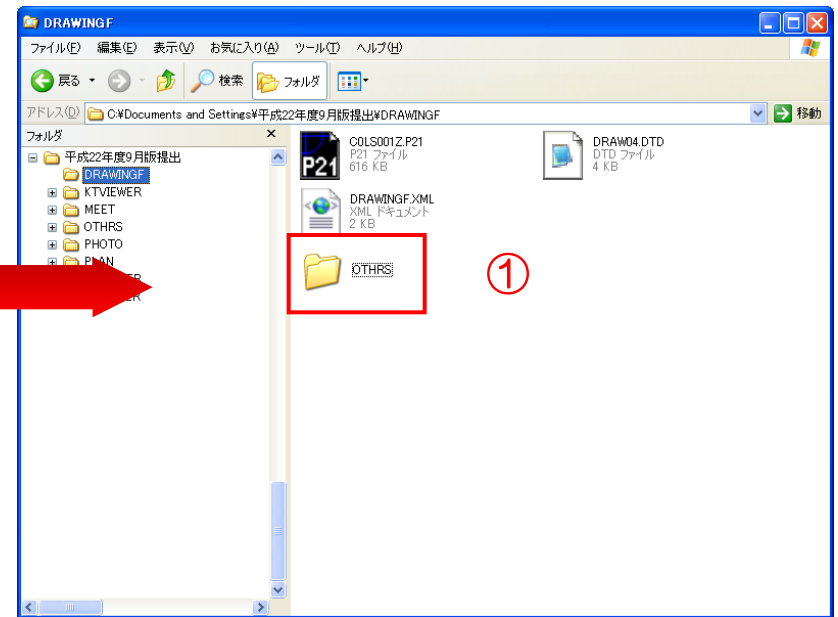
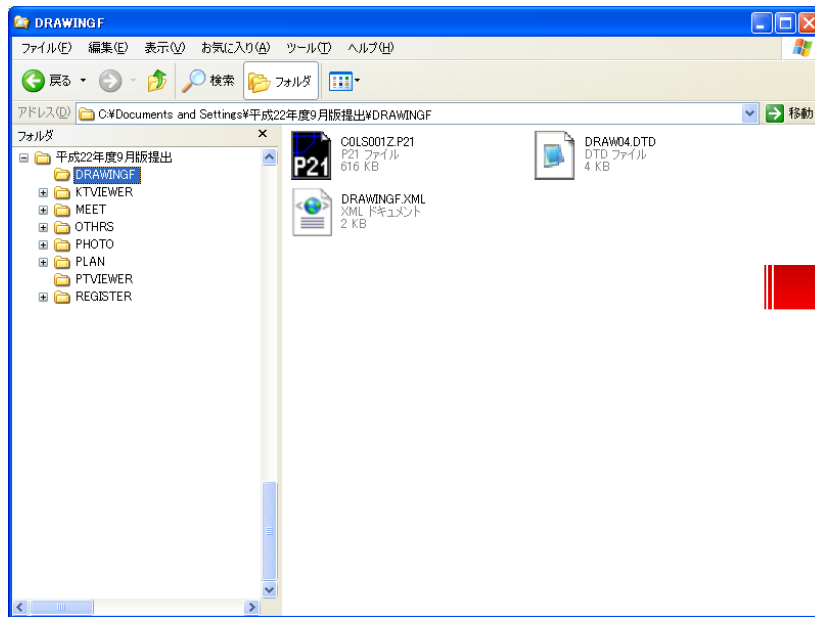


写真管理ツールからの完成図書の出力



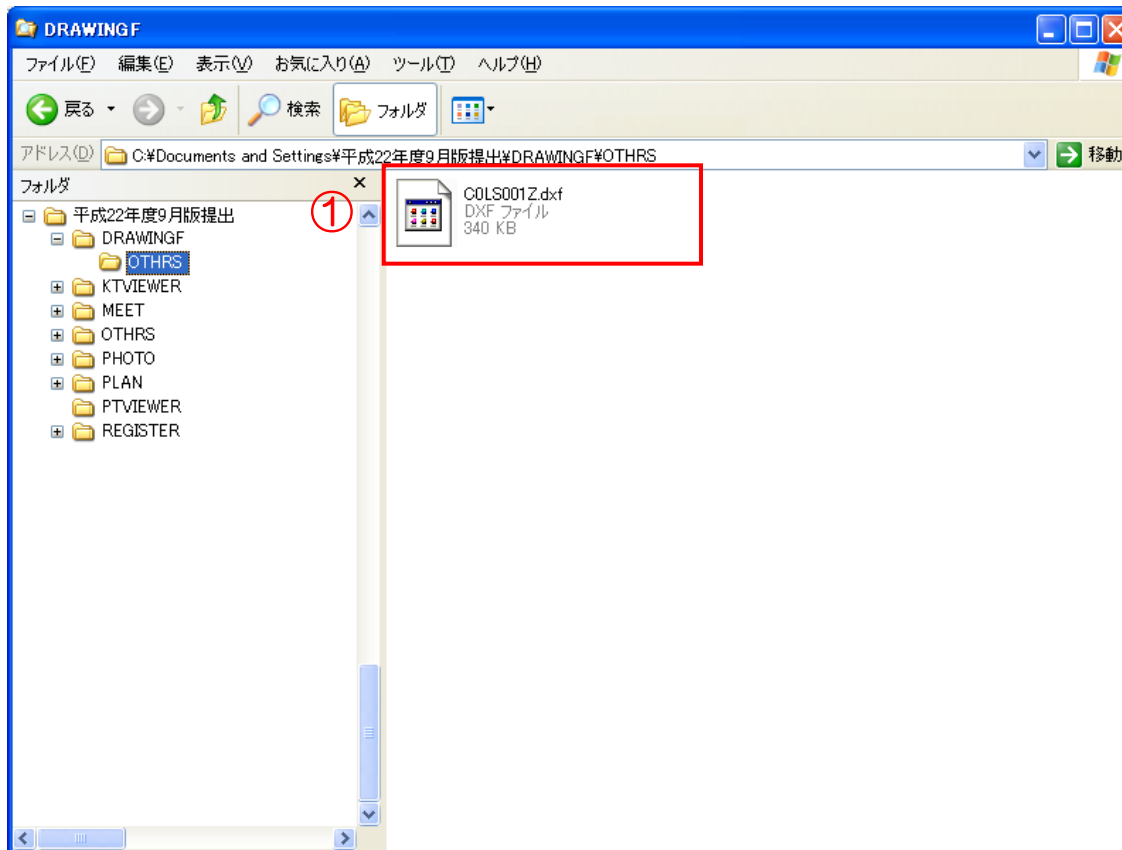
【STEP3 完成図面オリジナルファイルの出力④】

1. 提出データの出力先の完成図面フォルダ(DRAWINGF)を開き、その中にオリジナルファイル用のフォルダ(OTHRs)を作成します。(①)



【STEP3 完成図面オリジナルファイルの出力⑤】

1. 作成したオリジナルファイル用のフォルダ(OTHRs)の中に、完成図面のオリジナルファイルをコピーします。(①)





STEP4

工事写真のダイジェスト版の出力

Photo
Management

Album

BOOKS
Management

Quality Check

USE CASE

CALSMASTER
Viewer



【 STEP4 工事写真のダイジェスト版の出力(処理概要) 】

その他資料のダイジェスト写真用データ(ORG700)の出力方法について説明します。

手順1. 写真を含む工事を作成します。

手順2. 写真管理ツールでダイジェスト版の写真を代表写真に設定し、写真情報の写真ファイル日本語名を編集します。

手順3. 図書管理ツールのその他フォルダにダイジェスト写真用フォルダ(ORG700)を作成します。

手順4. 提出データを作成します。

手順5. 写真管理ツールから手順4で作成した提出データと別な場所にダイジェスト用工事写真の出力を行います。

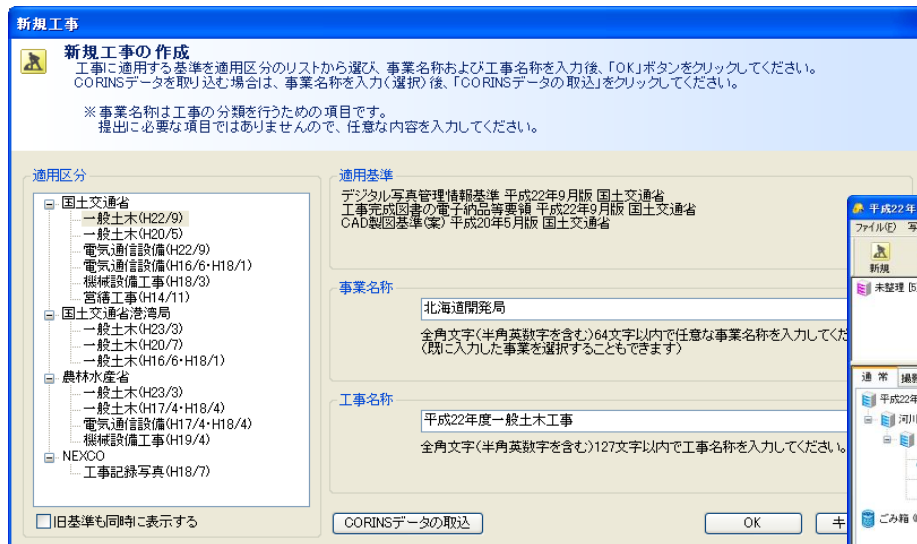
手順6. 手順5で作成したPHOTOフォルダを手順4で作成した提出データのその他フォルダダイジェスト写真用フォルダ(ORG700)にコピーします。

手順7. OTHRS.XMLファイルをメモ帳などのテキストエディタで開き、ORG700の<その他資料情報>の要素を削除して上書き保存します。

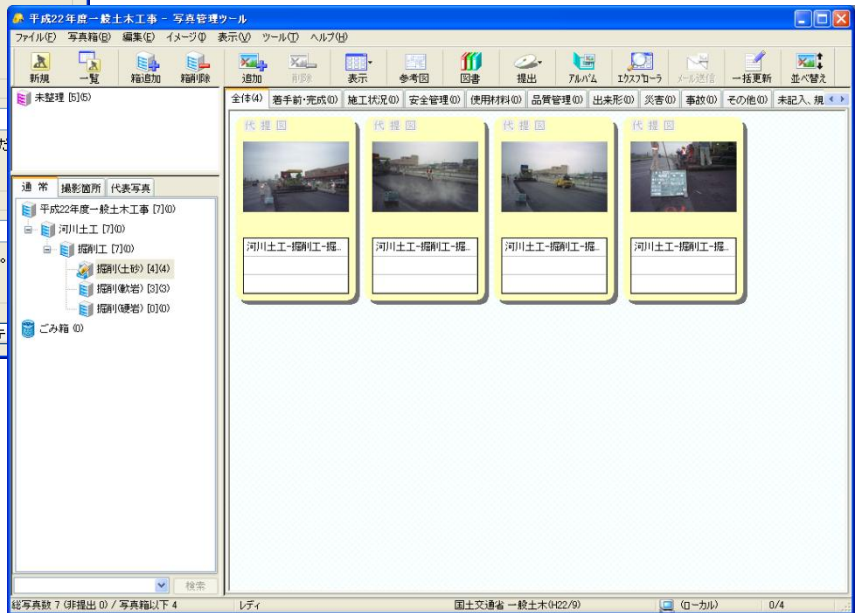
【STEP4 工事写真のダイジェスト版の出力①】

1. 新規に工事を作成します。(①)
2. 写真管理ツールを起動し(②)、工事写真を追加します。

①

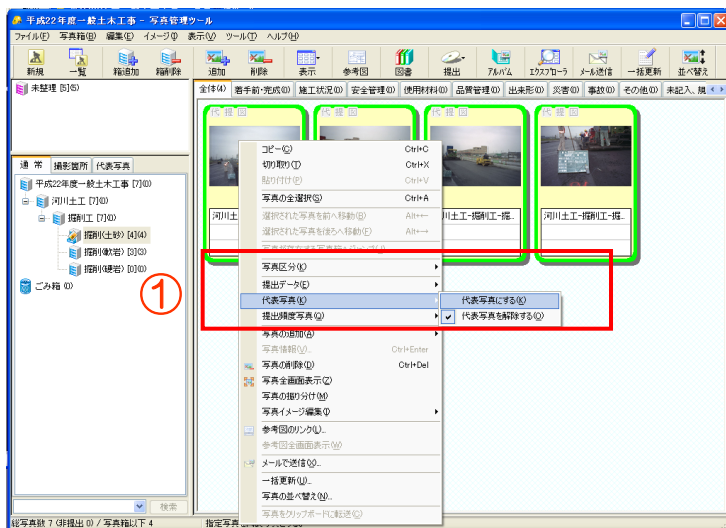


②



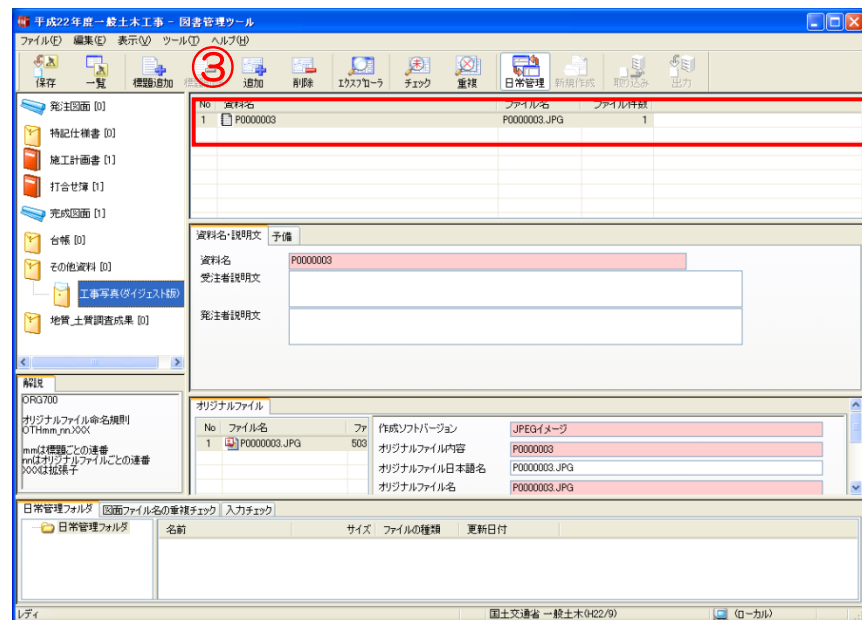
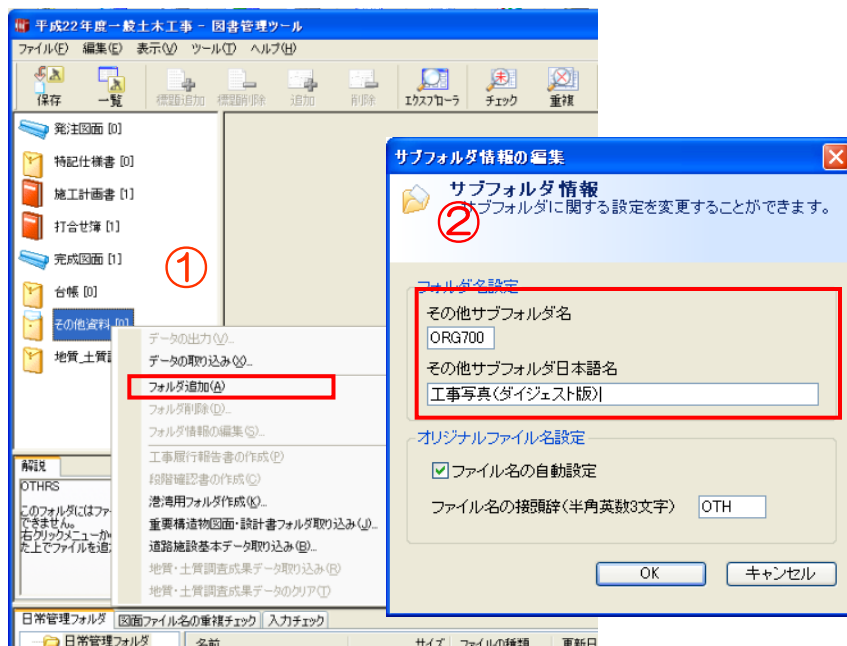
【 STEP4 工事写真のダイジェスト版の出力② 】

1. 写真管理ツールで、ダイジェスト写真にする写真を選択し、代表写真に設定します。
(①)
2. 代表写真に設定された写真の写真情報ダイアログを開き、写真ファイル日本語名を「ダイジェスト版nn.JPG」(nnは01からの連番)に変更してOKをクリックします。
(②)



【STEP4 工事写真のダイジェスト版の出力③】


1. 図書管理ツールを開き、その他資料フォルダの上で右クリックして「フォルダ追加」を選択します。(①)
2. サブフォルダ情報でその他フォルダ名を「ORG700」、その他サブフォルダ日本語名を「工事写真(ダイジェスト版)」と入力し、OKをクリックします。(②)
3. 追加した「工事写真(ダイジェスト版)」にダミーファイル(どのような形式でも可)をタイトル追加で追加します。(③)



【STEP4 工事写真のダイジェスト版の出力④】

1. 写真管理ツールに戻り、提出 - 完成図書 の出力を実行します。(①)
2. 提出対象写真を選択し(②) 提出データ用のフォルダを作成して(③) 提出データを出力します。

①



提出対象写真の選択

提出対象写真の選択
提出対象となる写真の種類を選択してOKボタンを押してください。
※「提出データ」に設定されていない写真は、提出対象写真に含まれません。

提出対象

- 「提出データ」に設定された写真 (色の背景の写真)
- アルバムに貼り付けられた写真 (色の背景の写真)
- 「代表写真」に設定された写真 (代がった写真)

OK キャンセル

②

提出用標準データ作成ウィザード - ステップ1

出力先、出力条件の設定
提出用標準データの出力先、および出力条件を設定します。

出力先のフォルダ

- デスクトップ
- マイドキュメント
- マイコンピュータ
- OS (C:)
- DATA (D:)
- マイネットワーク
- 平成22年度9月版提出**

XMLビューア

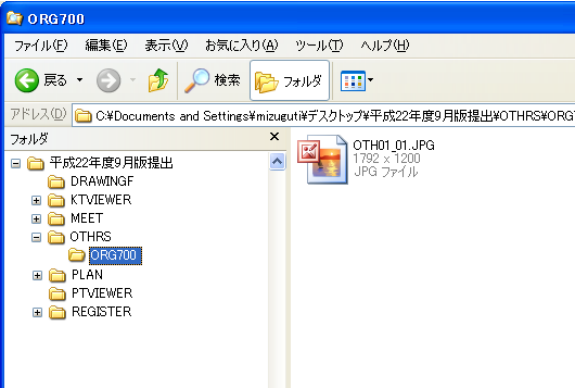
- 写真フォルダ出力時にフォトXMLビューアを添付する
- 完成図書出力時に完成図書XMLビューアを添付する
- ビューアにAUTORUNINFファイルを添付する
- スタイルシートを添付する

出力条件

- 指定サイズで分割を行う (分割設定)
- 分割サイズ: 14 MB
- 写真区分の順番で写真を出力する

フォルダ作成

③



ORG700

アドレス (D:) C:\Documents and Settings\#mizutani\Desktop\#平成22年度9月版提出\#OTHR#WORG

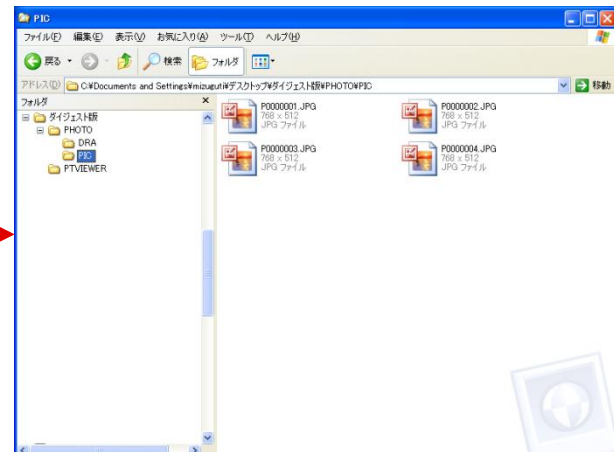
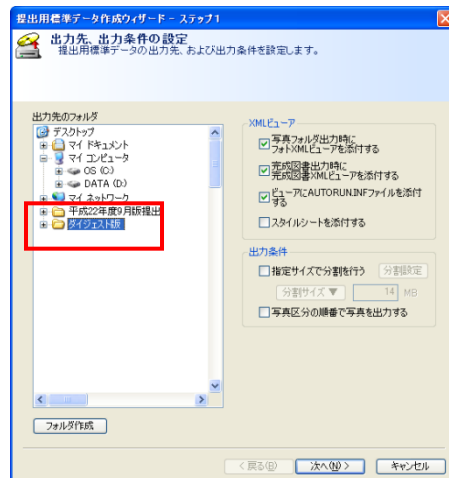
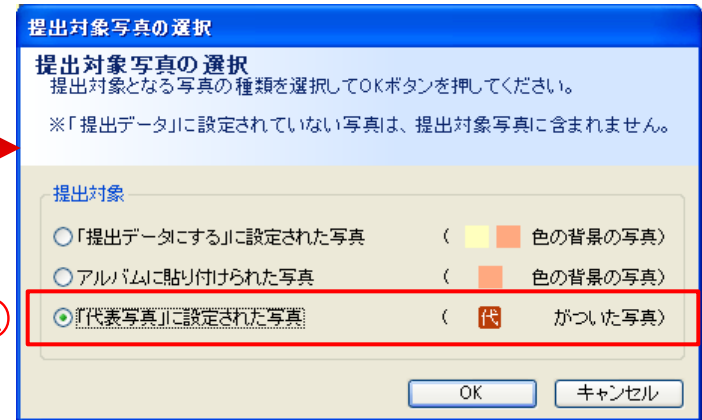
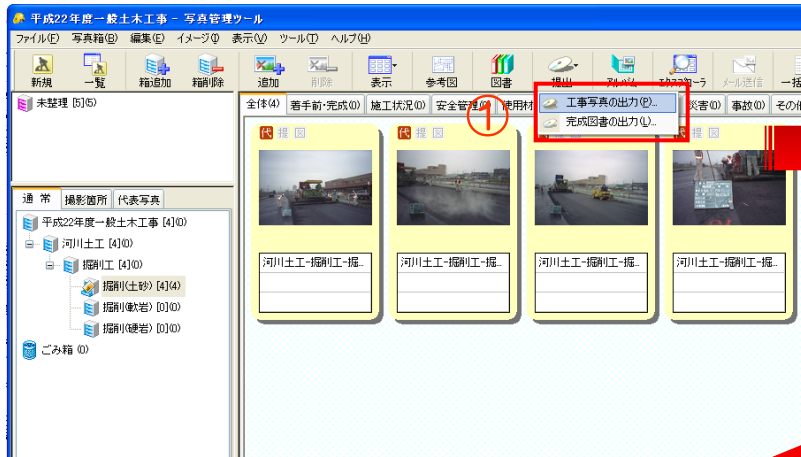
フォルダ

- 平成22年度9月版提出
 - DRAWINGF
 - KTVIEWER
 - MEET
 - OTHR
 - ORG700**
 - PLAN
 - PTVIEWER
 - REGISTER

OTH01_01.JPG
1792 x 1200
JPG ファイル

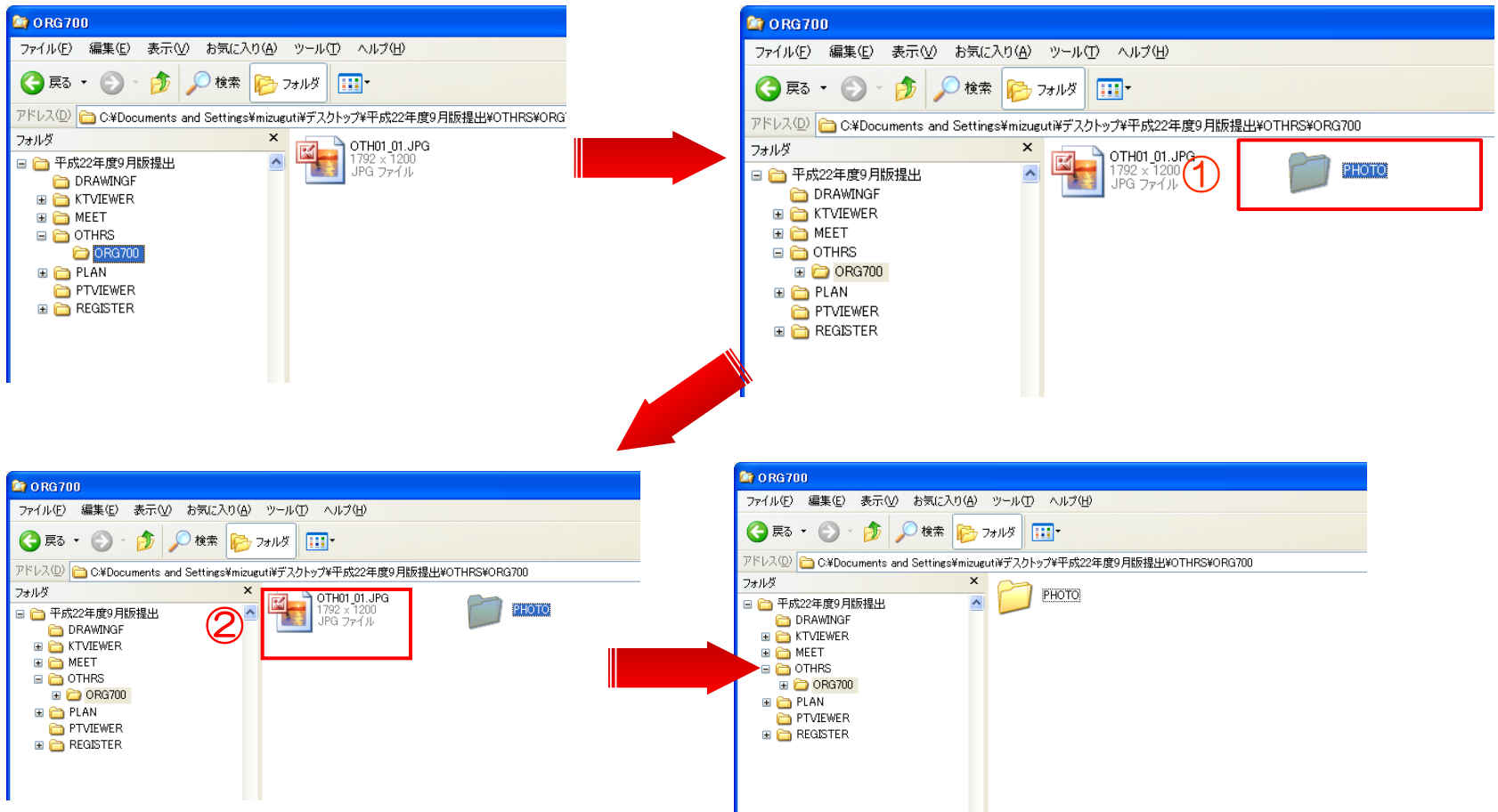
【STEP4 工事写真のダイジェスト版の出力⑤】

1. 写真管理ツールで「工事写真の出力」を選択し(①) 代表写真に設定された写真を選択します。(②)
2. ダイジェスト版用のフォルダを作成して(③) 工事写真データを出力します。



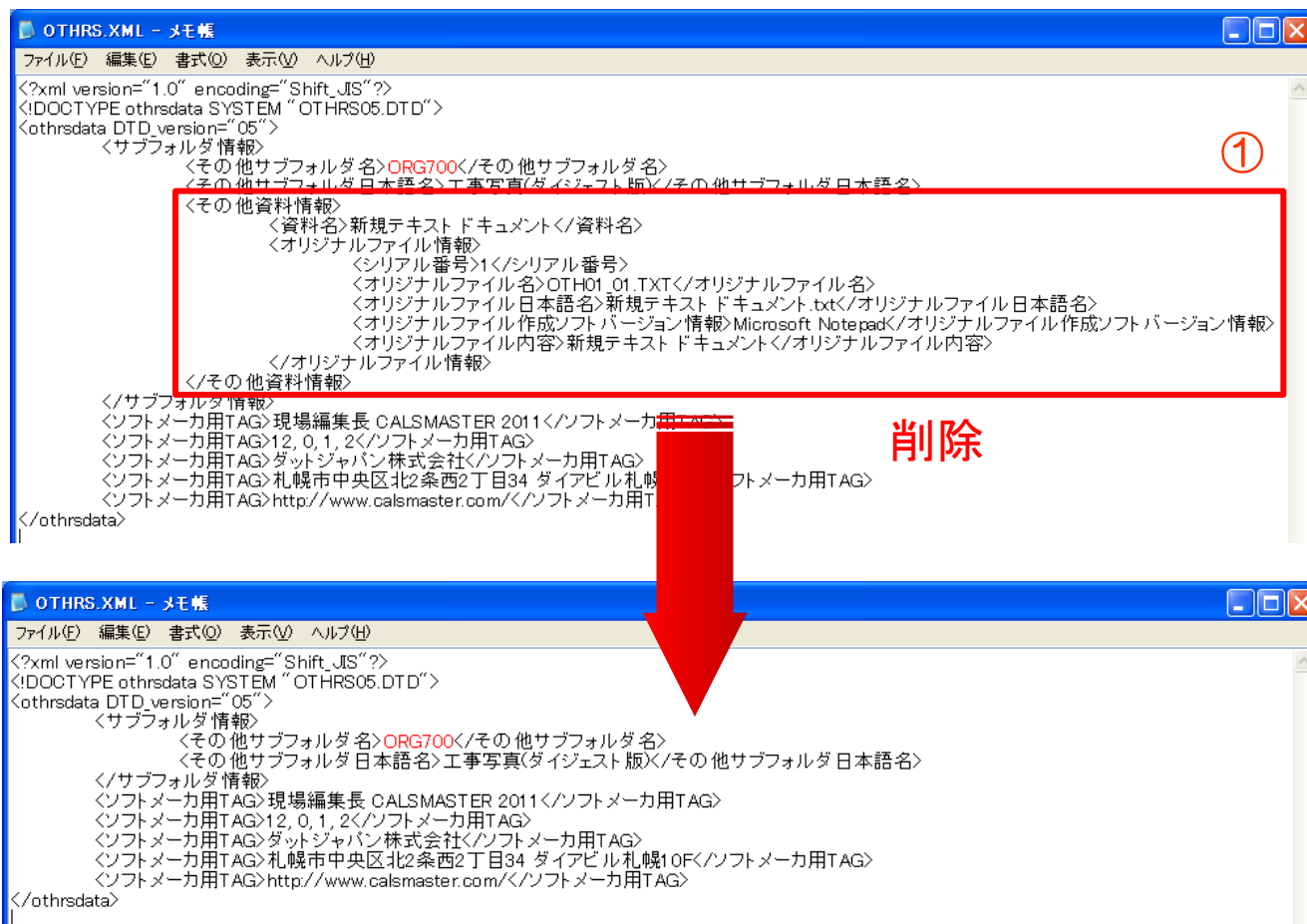
【STEP4 工事写真のダイジェスト版の出力⑥】

1. ダイジェスト版用フォルダに出力されたPHOTOフォルダを事前に出力していた提出データのOTHERS - ORG700フォルダ内にコピーします。①
2. ORG700に登録されているダミーファイルを削除します。②



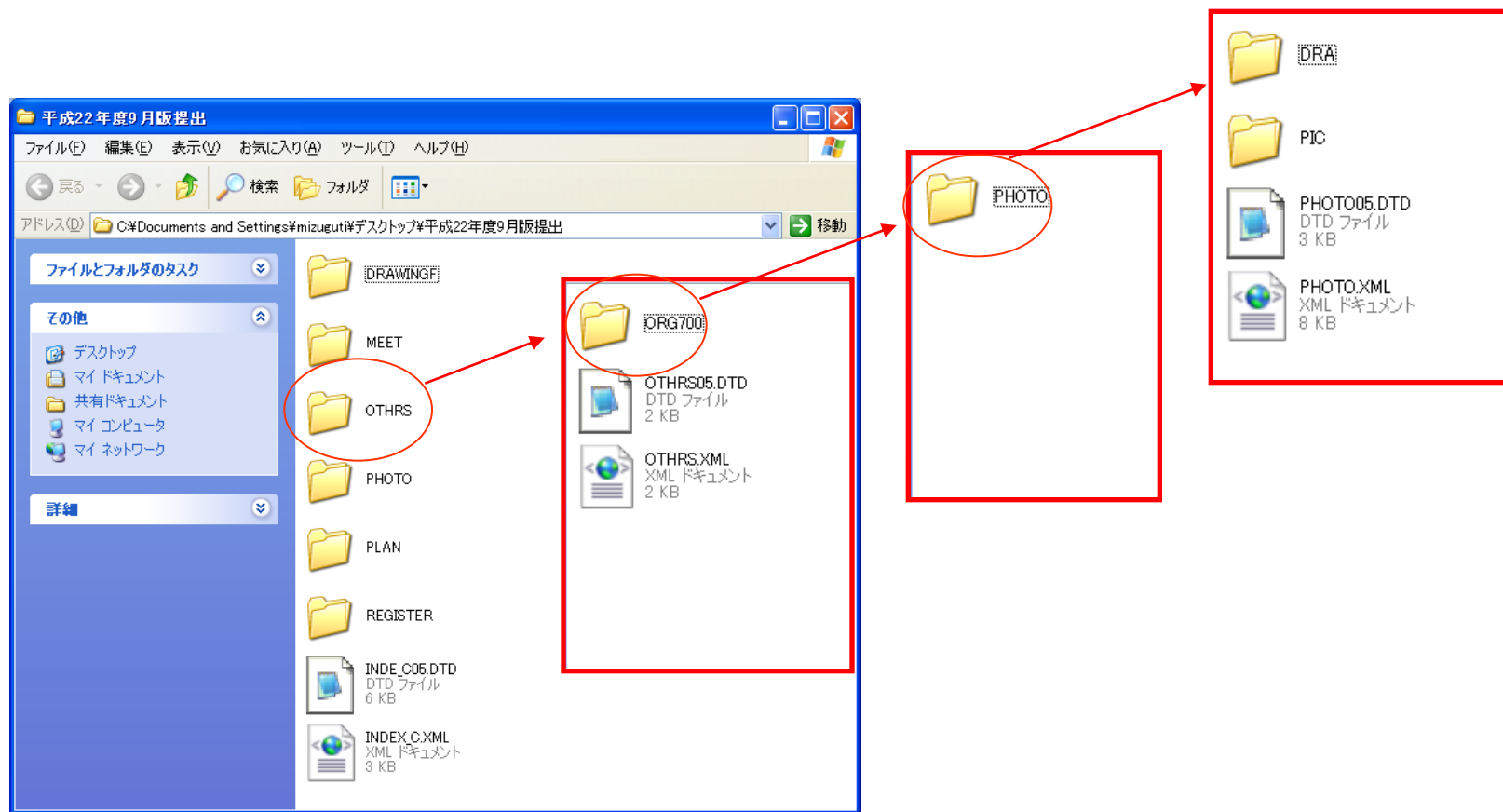
【STEP4 工事写真のダイジェスト版の出力⑦】

1. OTHRSフォルダにあるOTHRS.XMLファイルをメモ帳などのテキストエディタで開きます。
2. OTHRS.XMLファイルに記述されているORG700の<その他資料情報>の要素を削除します。(①)
3. 修正後、OTHRS.XMLファイルを上書き保存します



【 STEP4 工事写真のダイジェスト版の出力⑧ 】

工事写真のダイジェスト版 出カイメージ





CALSMASTER

Photo
Management

Album

STEP5

工事出来形図の出力

Quarity Check

BOOKS
Management

USE CASE

CALSMASTER

Viewer



【 STEP5 工事出来形図の出力(処理概要) 】

その他資料の工事出来形図用データ(ORG800)の出力方法について説明します。

手順1. 新規工事を作成します。

手順2. 図書管理ツールのその他資料フォルダに工事出来形図用フォルダ(ORG800)を作成します。

手順3. 提出データを作成します。

手順4. 工事出来形図用の新規工事を作成します。

手順5. 図書管理ツールから手順4で作成した工事を開き、打合せ簿(MEET)に工事出来形図を登録し、データ出力で打合せ簿フォルダを出力します。

手順6. 手順5で作成したMEETフォルダを手順3で作成した提出データのその他フォルダー-工事出来形図用(ORG800)にコピーします。

手順7. OTHRS.XMLファイルをメモ帳などのテキストエディタで開き、ORG800の<その他資料情報>の要素を削除して上書き保存します。

【STEP5 工事出来形図の出力①】

1. 新規工事を作成します。(①)

①

新規工事

新規工事の作成
工事に適用する基準を適用区分のリストから選び、事業名称および工事名称を入力後、「OK」ボタンをクリックしてください。
CORINSデータを取り込む場合は、事業名称を入力(選択)後、「CORINSデータの取込」をクリックしてください。

※事業名称は工事の分類を行うための項目です。
提出に必要な項目ではありませんので、任意な内容を入力してください。

適用区分

- 国土交通省
 - 一般土木(H22/9)
 - 一般土木(H20/5)
 - 電気通信設備(H22/9)
 - 電気通信設備(H16/6・H18/1)
 - 機械設備工事(H18/3)
 - 営繕工事(H14/11)
- 国土交通省港湾局
 - 一般土木(H23/3)
 - 一般土木(H20/7)
 - 一般土木(H16/6・H18/1)
- 農林水産省
 - 一般土木(H23/3)
 - 一般土木(H17/4・H18/4)
 - 電気通信設備(H17/4・H18/4)
 - 機械設備工事(H19/4)
- NEXCO
 - 工事記録写真(H18/7)

旧基準も同時に表示する

適用基準
デジタル写真管理情報基準 平成22年9月版 国土交通省
工事完成図書の電子納品等要領 平成22年9月版 国土交通省
CAD製図基準(案) 平成20年5月版 国土交通省

事業名称
北海道開発局
全角文字(半角英数字を含む)64文字以内で任意な事業名称を入力してください。
(既に入力した事業を選択することもできます)

工事名称
平成22年度一般土木工事
全角文字(半角英数字を含む)127文字以内で工事名称を入力してください。

【STEP5 工事出来形図の出力②】


1. その他資料フォルダの上で右クリックして「フォルダ追加」を選択します。(①)
2. サブフォルダ情報でその他フォルダ名を「ORG800」その他サブフォルダ日本語名を「工事出来形図」と入力し、OKをクリックします。(②)
3. 追加した「工事出来形図」にダミーファイルを標題追加で追加します。(③)
※ダミーファイルは、提出データ作成時にORG800フォルダを作成するために登録するもので最終的には削除するファイルです。どのような内容のファイルでも構いません。

The screenshot shows the '図書管理ツール' (Library Management Tool) interface. On the left, the 'その他資料' (Other Materials) folder is selected, and a context menu is open with 'フォルダ追加(A)' (Add Folder) highlighted. A red circle ① is around this menu item. In the center, the 'サブフォルダ情報の編集' (Edit Subfolder Information) dialog box is open. The 'フォルダ名設定' (Folder Name Setting) section has 'ORG800' entered in the 'その他サブフォルダ名' (Other Subfolder Name) field and '工事出来形図' (Construction Completion Diagram) in the 'その他サブフォルダ日本語名' (Other Subfolder Japanese Name) field. A red circle ② is around this section. On the right, the main window shows a table with one entry: '新規テキストドキュメント' (New Text Document) with a file count of 1. A red circle ③ is around this entry. Below the table, the 'オリジナルファイル' (Original File) section shows details for the added file, including the name '新規テキストドキュメント' and the extension '.txt'. A red box highlights the table and the file details section.

【STEP5 工事出来形図の出力③】

1. 写真管理ツールに戻り、提出一完成図書の出力を実行します。(①)
2. 提出対象写真を選択し(②)、提出データ用のフォルダを作成して(③)提出データを出力します。

①



提出対象写真の選択

提出対象写真の選択
提出対象となる写真の種類を選択してOKボタンを押してください。
※「提出データ」に設定されていない写真は、提出対象写真に含まれません。

提出対象

- 「提出データにする」に設定された写真 (色背景の写真)
- アルバムに貼り付けられた写真 (色背景の写真)
- 「代表写真」に設定された写真 (代表写真)

OK キャンセル

②

提出用標準データ作成ウィザード - ステップ1

出力先、出力条件の設定
提出用標準データの出力先、および出力条件を設定します。

出力先のフォルダ

- デスクトップ
- マイドキュメント
- マイコンピュータ
- OS (C:)
- DATA (D:)
- マイネットワーク
- 平成22年度9月版提出

XMLビューア

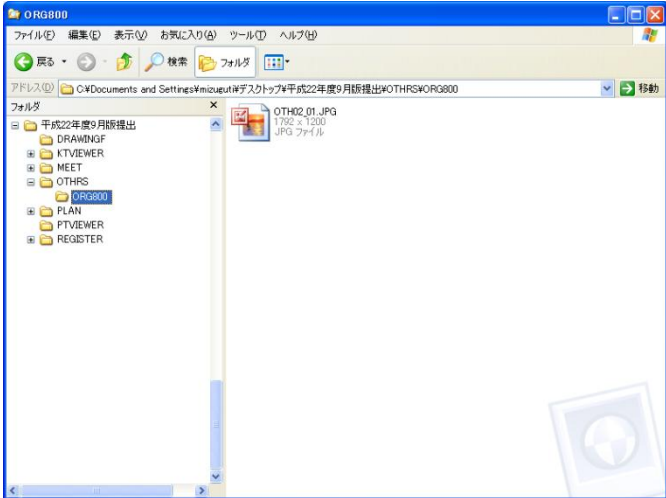
- 写真フォルダ出力時にフォトXMLビューアを添付する
- 完成図書出力時に完成図書XMLビューアを添付する
- ビューアにAUTORUNINFファイルを添付する
- スタイルシートを添付する

出力条件

- 指定サイズで分割を行う (分割設定)
- 分割サイズ: 14 MB
- 写真区分の順番で写真を出力する

フォルダ作成

③



OR3800

フォルダ

- 平成22年度9月版提出
 - DRAWINGF
 - KTVIEWER
 - MEET
 - OTHR
 - OR3800
 - PLAN
 - PTVIEWER
 - REGISTER

【STEP5 工事出来形図の出力④】

- 最初に作成した工事とは別に工事出来形用の工事を新規に作成します。(①)
※工事名は先に作成した工事の「工事名+(工事出来形図)」とすることで区別が
がつきやすくなります。

①

新規工事

新規工事の作成
工事に適用する基準を適用区分のリストから選び、事業名称および工事名称を入力後、「OK」ボタンをクリックしてください。
CORINSデータを取り込む場合は、事業名称を入力(選択)後、「CORINSデータの取込」をクリックしてください。

※事業名称は工事の分類を行うための項目です。
提出に必要な項目ではありませんので、任意な内容を入力してください。

適用区分

- 国土交通省
 - 一般土木(H22/9)
 - 一般土木(H20/5)
 - 電気通信設備(H22/9)
 - 電気通信設備(H16/6・H18/1)
 - 機械設備工事(H18/3)
 - 宮務工事(H14/11)
- 国土交通省・港湾局
 - 一般土木(H23/3)
 - 一般土木(H20/7)
 - 一般土木(H16/6・H18/1)
- 農林水産省
 - 一般土木(H23/3)
 - 一般土木(H17/4・H18/4)
 - 電気通信設備(H17/4・H18/4)
 - 機械設備工事(H19/4)
- NEXCO
 - 工事記録写真(H18/7)

旧基準も同時に表示する

適用基準
デジタル写真管理情報基準 平成22年9月版 国土交通省
工事完成図書の子納品等要領 平成22年9月版 国土交通省
CAD製図基準(案) 平成20年6月版 国土交通省

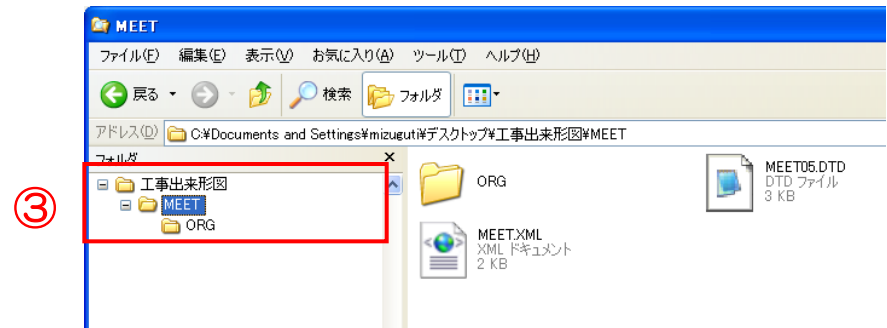
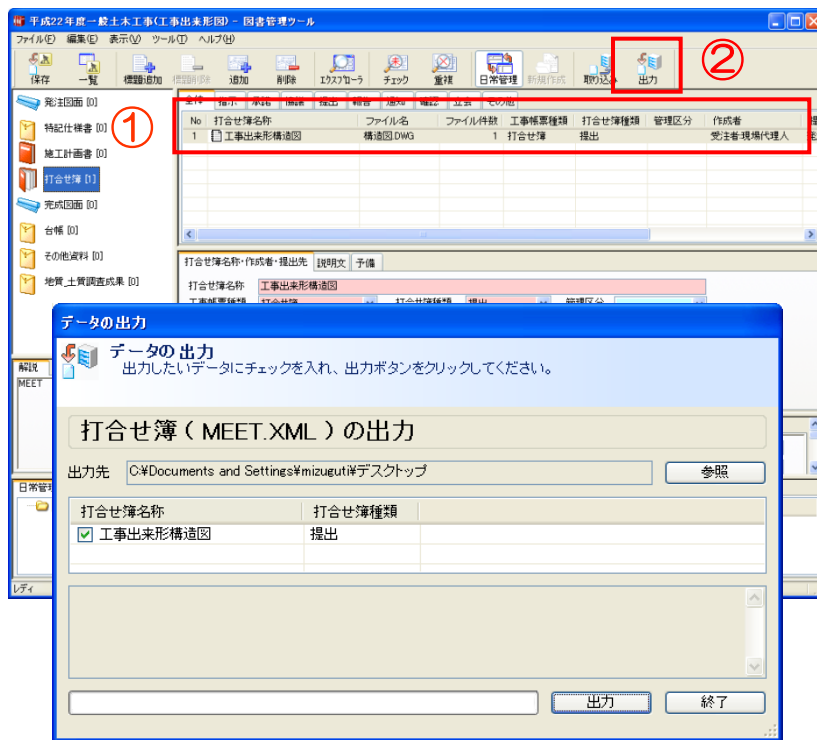
事業名称
北海道開発局
全角文字(半角英数字を含む)64文字以内で任意な事業名称を入力してください。
(既に入力した事業を選択することもできます)

工事名称
平成22年度一般土木工事(工事出来形図)
全角文字(半角英数字を含む)127文字以内で工事名称を入力してください。

CORINSデータの取込 OK キャンセル

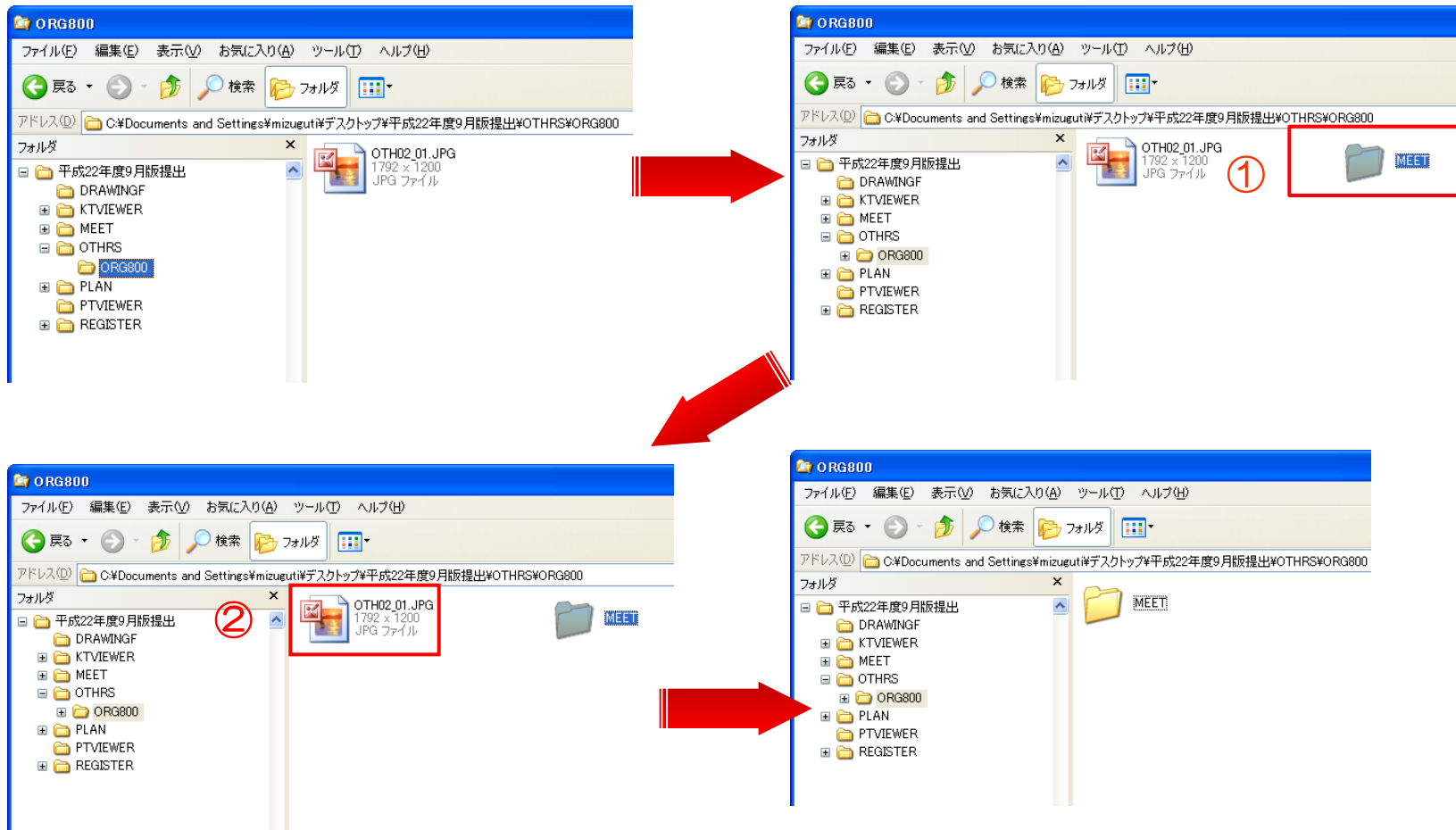
【STEP5 工事出来形図の出力⑤】

1. 図書管理ツールで工事出来形図用の工事を開き、打合せ簿に工事出来形図を登録します。(①)
2. 工事出来形図を登録後、データの出力を選択し(②)打合せ簿フォルダ(MEET)を外部に出力します。(③)



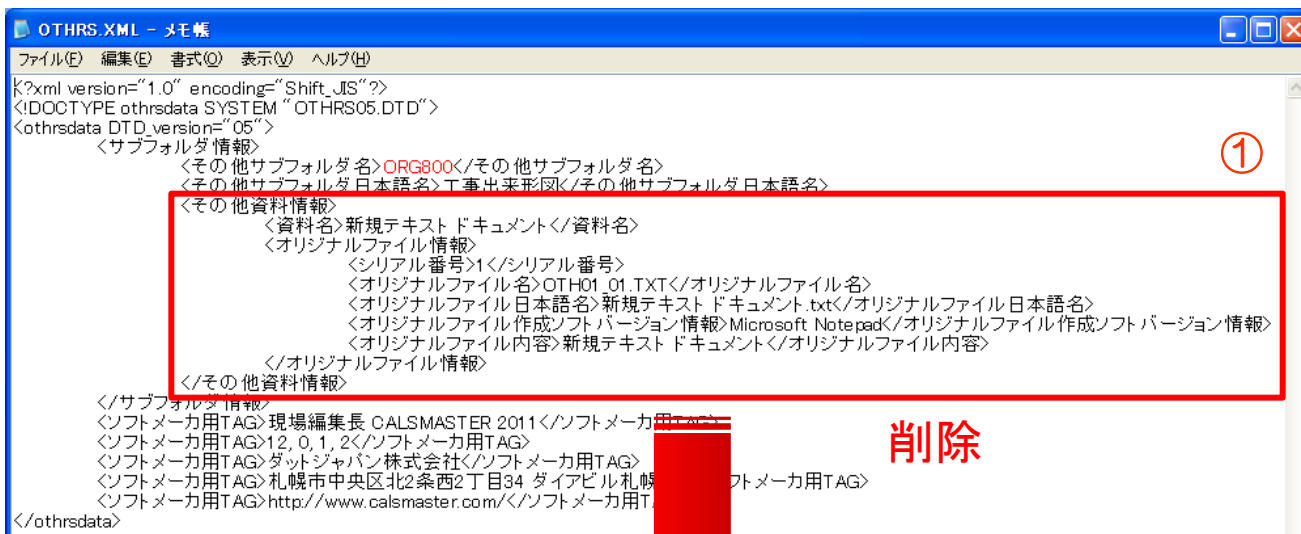
【STEP5 工事出来形図の出力⑥】

1. 工事出来形図用フォルダに出力されたMEETフォルダを事前に出力していた提出データの OTHRS - ORG800フォルダ内にコピーします。①
2. ORG800フォルダに登録されているダミーファイルを削除します。②

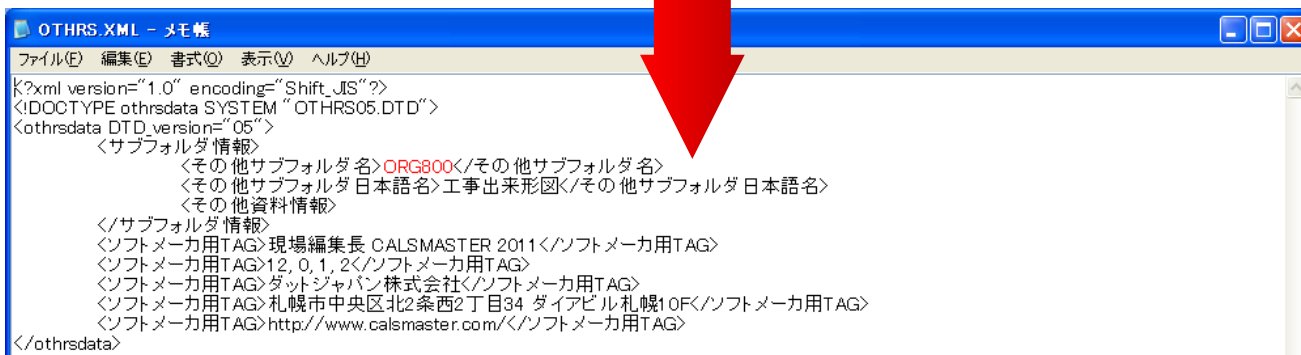


【STEP5 工事出来形図の出力⑦】

1. OTHRSフォルダにあるOTHRS.XMLファイルをメモ帳などのテキストエディタで開きます。
2. OTHRS.XMLファイルに記述されているORG800の<その他資料情報>の要素を削除します。(①)
3. 修正後、OTHRS.XMLファイルを上書き保存します。



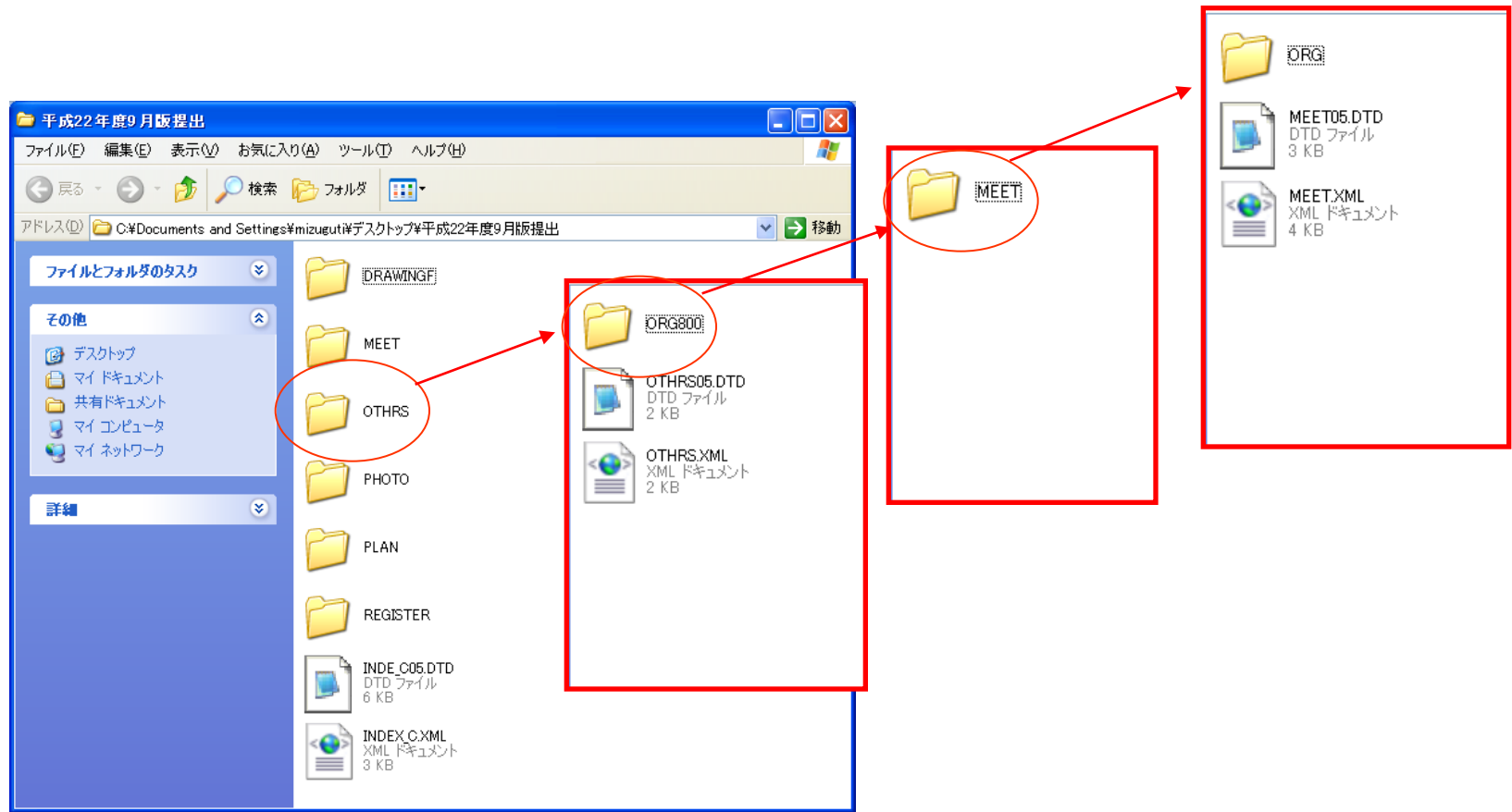
```
OTHRS.XML - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE othrsdata SYSTEM "OTHRS05.DTD">
<othrsdata DTD_version="05">
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG800</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>工事出来形図</その他サブフォルダ日本語名>
  </サブフォルダ情報>
  <その他資料情報>
    <資料名>新規テキストドキュメント</資料名>
    <オリジナルファイル情報>
      <シリアル番号>1</シリアル番号>
      <オリジナルファイル名>OTH01_01.TXT</オリジナルファイル名>
      <オリジナルファイル日本語名>新規テキストドキュメント.txt</オリジナルファイル日本語名>
      <オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>Microsoft Notepad</オリジナルファイル作成ソフトバージョン情報>
      <オリジナルファイル内容>新規テキストドキュメント</オリジナルファイル内容>
    </オリジナルファイル情報>
  </その他資料情報>
</othrsdata>
```



```
OTHRS.XML - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE othrsdata SYSTEM "OTHRS05.DTD">
<othrsdata DTD_version="05">
  <サブフォルダ情報>
    <その他サブフォルダ名>ORG800</その他サブフォルダ名>
    <その他サブフォルダ日本語名>工事出来形図</その他サブフォルダ日本語名>
  </サブフォルダ情報>
  <ソフトウェア用TAG>現場編集長 CALSMASER 2011</ソフトウェア用TAG>
  <ソフトウェア用TAG>12, 0, 1, 2</ソフトウェア用TAG>
  <ソフトウェア用TAG>ダットジャパン株式会社</ソフトウェア用TAG>
  <ソフトウェア用TAG>札幌市中央区北2条西2丁目34 ダイアビル札幌10F</ソフトウェア用TAG>
  <ソフトウェア用TAG>http://www.calsmaster.com/</ソフトウェア用TAG>
</othrsdata>
```


【 STEP5 工事出来形図の出力⑧ 】

工事出来形図 出カイメッセージ





CALSM MASTER

Photo
Management

Album

STEP6

機械設備工事の工事書類の出力

BOOKS
Management

Quality Check

USE CASE

CALSM MASTER

Viewer



【 STEP6 機械設備工事の工事書類の出力(処理概要) 】

機械設備工事の工事書類(短期保存用)の電子納品データを作成する方法について説明します。

手順1. 機械設備・H18/3の適用区分で図書用の新規工事を作成します。

手順2. 一般土木・H22/9の適用区分で写真用の新規工事を作成します。

手順3. 図書管理ツールで手順1で作成した図書用工事を開き、工事書類（施工計画書、打合せ簿、その他資料）の登録と情報の入力を行います。

手順4. 写真管理ツールで手順2で作成した写真用工事を開き、写真の登録と情報の入力を行います。

手順5. 手順3で作成した図書用工事で完成図書の出力を行います。

手順6. 提出データ作成ウィザードで出力対象となるフォルダを選択します。

手順7. 手順4で作成した写真用工事で、手順5で作成した提出データと別な場所に工事写真の出力を行います。

手順8. 手順6で作成したPHOTOフォルダを手順5で作成した提出データのPHOTOフォルダと差し換えます。

【STEP6 機械設備工事の工事書類の出力①】

1. 機械設備（H18/3）の適用区分で図書用の新規工事を作成します。(①)

①

新規工事

新規工事の作成
工事に適用する基準を適用区分のリストから選び、事業名称および工事名称を入力後、「OK」ボタンをクリックしてください。
CORINSデータを取り込む場合は、事業名称を入力(選択)後、「CORINSデータの取込」をクリックしてください。

※事業名称は工事の分類を行うための項目です。
提出に必要な項目ではありませんので、任意な内容を入力してください。

適用区分

- 国土交通省
 - 一般土木(H22/9)
 - 一般土木(H20/5)
 - 電気通信設備(H22/9)
 - 電気通信設備(H16/6・H18/1)
 - 機械設備工事(H18/3)
 - 宮籍工事(H14/11)
- 国土交通省港湾局
 - 一般土木(H23/3)
 - 一般土木(H20/7)
 - 一般土木(H16/6・H18/1)
- 農林水産省
 - 一般土木(H23/3)
 - 一般土木(H17/4・H18/4)
 - 電気通信設備(H17/4・H18/4)
 - 機械設備工事(H19/4)
- NEXCO
 - 工事記録写真(H18/7)

旧基準も同時に表示する

適用基準
デジタル写真管理情報基準(案) 平成18年1月版(※PHOTO04.DTD対応) 国土交通省
※提出時、PHOTO03.DTDも選択可能
工事完成図書の電子納品要領(案) 機械設備工事編 平成18年3月版 国土交通省
CAD製図基準(案) 機械設備工事編 平成18年3月版 国土交通省

事業名称
北海道開発局
全角文字(半角英数字を含む)64文字以内で任意な事業名称を入力してください。
(既に入力した事業を選択することもできます)

工事名称
平成18年度3月機械設備工事
全角文字(半角英数字を含む)127文字以内で工事名称を入力してください。

【STEP6 機械設備工事の工事書類の出力②】

1. 一般土木（H22/9）の適用区分で写真用の新規工事を作成します。(①)
※工事名は先に作成した図書用の工事名＋(工事写真)とすることで、図書用と写真用の工事の区別がつきやすくなります。

①

新規工事

新規工事の作成
工事に適用する基準を適用区分のリストから選び、事業名称および工事名称を入力後、「OK」ボタンをクリックしてください。
CORINSデータを取り込む場合は、事業名称を入力(選択)後、「CORINSデータの取込」をクリックしてください。

※事業名称は工事の分類を行うための項目です。
提出に必要な項目ではありませんので、任意な内容を入力してください。

適用区分

- 国土交通省
 - 一般土木(H22/9)
 - 一般土木(H20/5)
 - 電気通信設備(H22/9)
 - 電気通信設備(H16/6・H18/1)
 - 機械設備工事(H18/3)
 - 宮構工事(H14/11)
- 国土交通省港湾局
 - 一般土木(H23/3)
 - 一般土木(H20/7)
 - 一般土木(H16/6・H18/1)
- 農林水産省
 - 一般土木(H23/3)
 - 一般土木(H17/4・H18/4)
 - 電気通信設備(H17/4・H18/4)
 - 機械設備工事(H19/4)
- NEXCO
 - 工事記録写真(H18/7)

旧基準も同時に表示する

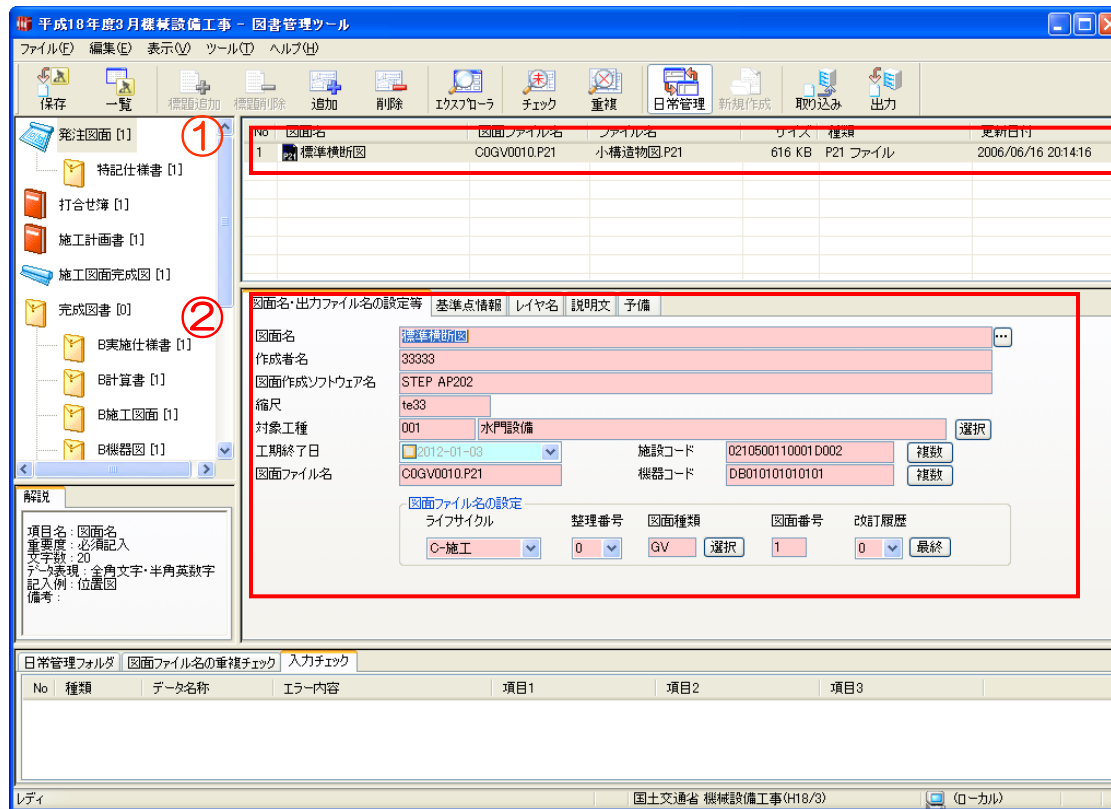
適用基準
デジタル写真管理情報基準 平成22年9月版 国土交通省
工事完成図書電子納品等要領 平成22年9月版 国土交通省
CAD製図基準(案) 平成20年5月版 国土交通省

事業名称
北海道開発局
全角文字(半角英数字を含む)64文字以内で任意な事業名称を入力してください。
(既に入力した事業を選択することもできます)

工事名称
平成18年度機械設備工事(工事写真)
全角文字(半角英数字を含む)72文字以内で工事名称を入力してください。

【STEP6 機械設備工事の工事書類の出力③】

1. 図書管理ツールで図書用(機械設備・H18/3の適用区分)の工事を開き、打合せ簿、施工計画書などの書類の登録(①)、および情報の入力(②)を行います。



【STEP6 機械設備工事の工事書類の出力④】

1. 写真管理ツールで写真用(一般土木・H22/9の適用区分)の工事を開き、写真の登録(①)、および写真情報の入力(②)を行います。

The screenshot displays the '写真管理ツール' (Photo Management Tool) interface. The main window shows a list of photos with a red box around the first four items, labeled with a circled '1' (①). Below this, a '写真情報' (Photo Information) dialog box is open, with a red box around its input fields, labeled with a circled '2' (②). The dialog box contains the following information:

項目	内容
写真タイトル	掘削(土砂)
写真ファイル日本語名	PIC0001D.JPG
写真大分類	工事
写真区分	
工種	河川土工
種別	掘削工
細別	掘削(土砂)
工種区分予備1	
工種区分予備2	
工種区分予備3	
撮影箇所	

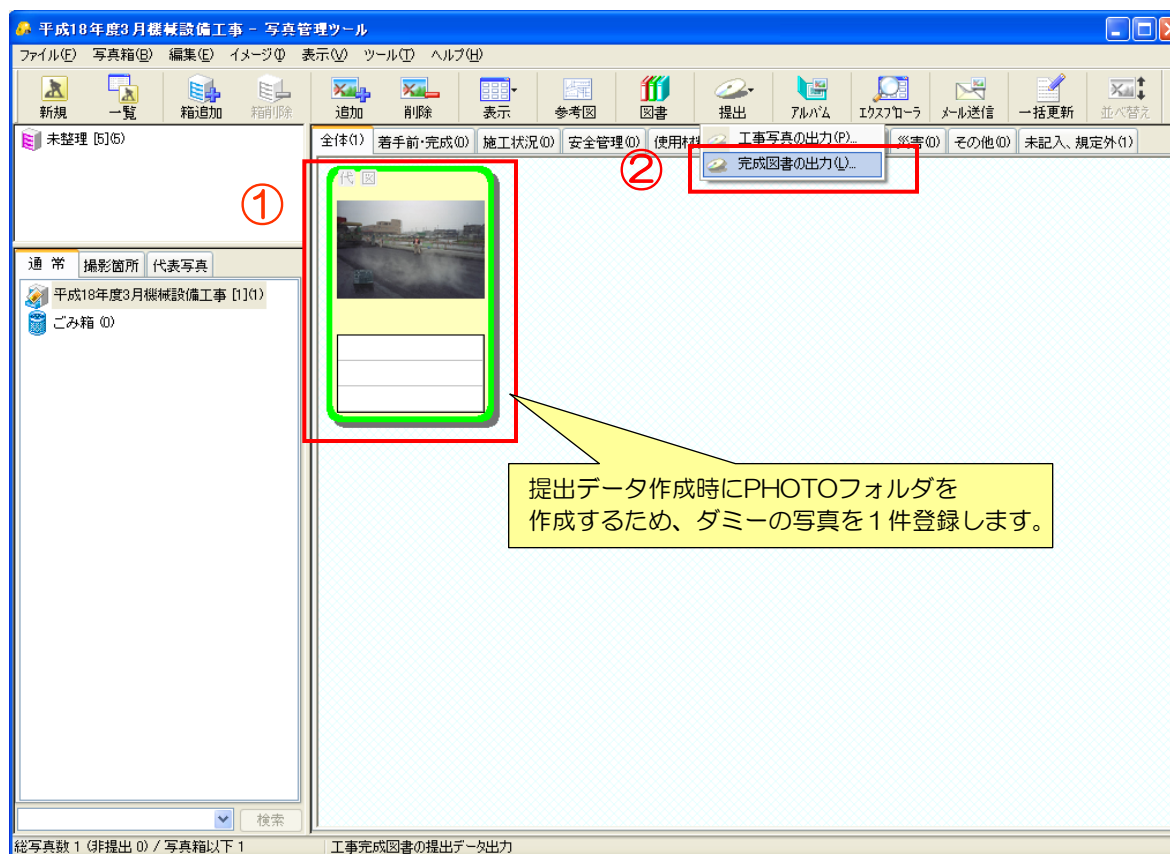
The dialog box also includes a '撮影箇所' (Photography Location) field and a '施工管理値を表形式で入力(S)' (Input construction management values in table format) section. The table contains the following data:

項目名	写真タイトル
必要度	必須記入
数字表現	全角(英数字は半角のみ)
数字数	127
記入例	路盤01 層目)出来形測定

The dialog box also features a '写真情報の入力' (Photo Information Input) section with instructions: '写真情報の入力および参考用のリンク、情報入力を行います。 ※現在、「オプション設定-動作」の設定により工種～工種区分予備3が編集不可になっています。' (Input photo information and reference links, and input information. ※Currently, due to the settings in 'Option Settings - Operation', work type ~ work type classification preparation 3 is not editable.)

【STEP6 機械設備工事の工事書類の出力⑤】

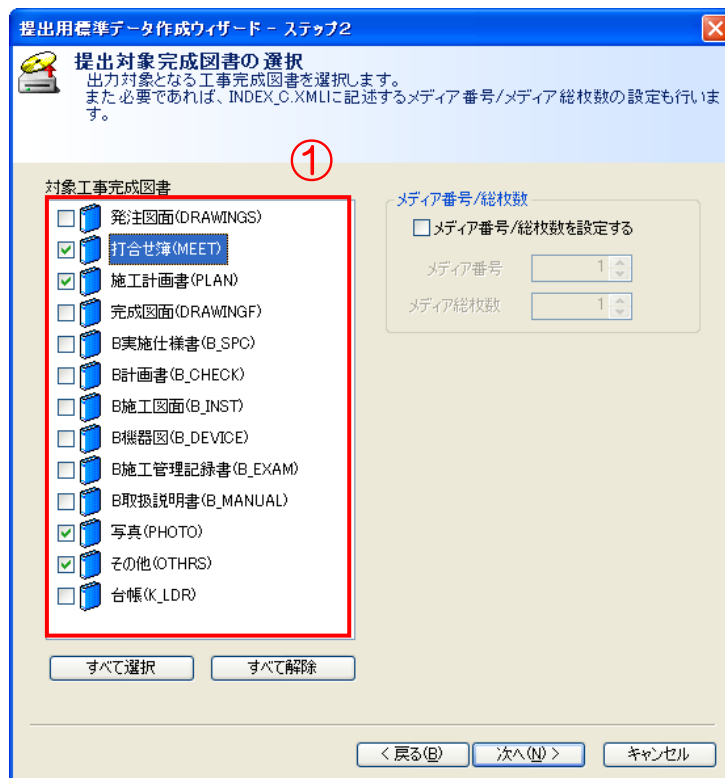
1. 写真管理ツールで図書用(機械設備・H18/3の適用区分)の工事を開き、ダミーの写真を1件登録します。(①)
※ダミーの写真は、提出データ作成時にPHOTOフォルダを作成するために登録するもので最終的には削除するファイルです。どのような内容の写真でも構いません。
2. 写真管理ツールより「提出 - 完成図書」を実行します。(②)



【STEP6 機械設備工事の工事書類の出力⑥】

1. 提出用標準データ作成ウィザードステップ2の画面で工事書類として出力する対象のフォルダを選択します。(①)

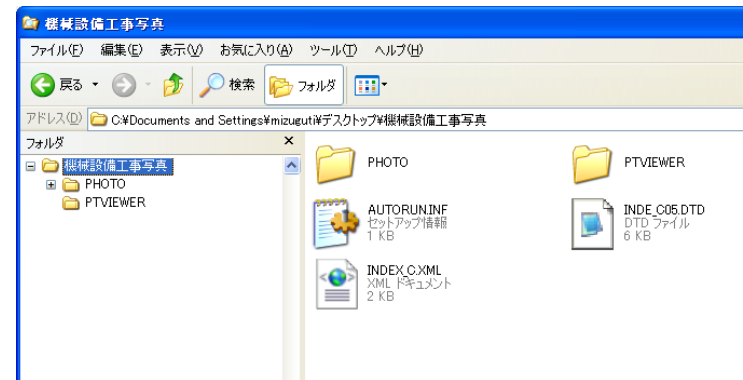
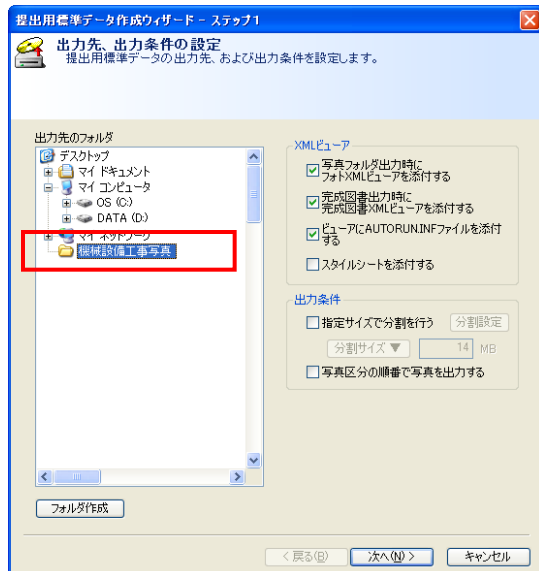
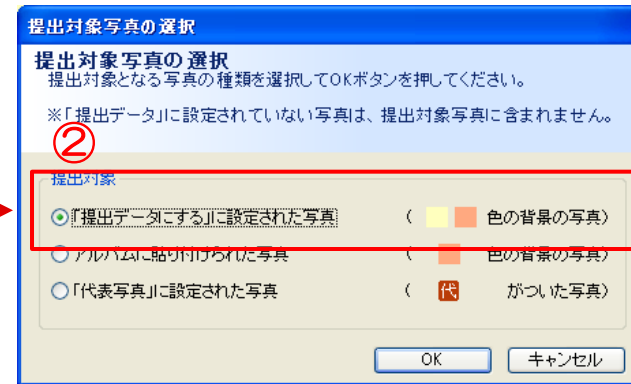
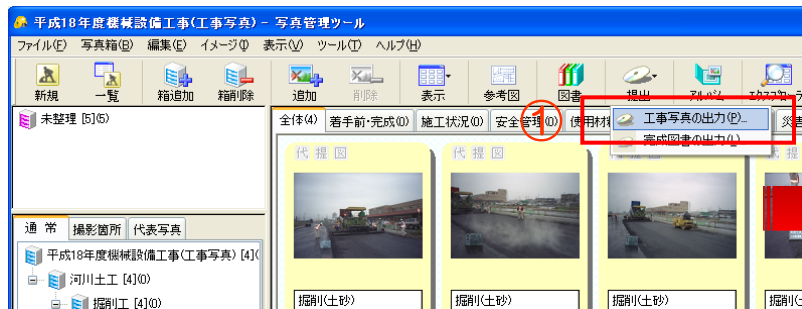
出力対象書類の選択



工事書類として選択するフォルダは「工事書類(短期保存(5年))フォルダ一覧」(Page 16)を参照してください。

【STEP6 機械設備工事の工事書類の出力⑦】

1. 写真管理ツールで写真用(一般土木・H22/9の適用区分)の工事を開き、「工事写真の出力」を選択します。(①)
2. 提出対象写真を選択し(②)、提出データ用のフォルダを作成して(③)提出データを出力します。



【STEP6 機械設備工事の工事書類の出力⑧】

1. 図書用に出力された提出データのフォルダからPHOTOフォルダを削除します。(①)
2. 写真用に出力された提出データのPHOTOフォルダを図書用の提出データのフォルダにコピーします。(②)

The image consists of four screenshots of Windows Explorer windows, arranged in a 2x2 grid, illustrating the steps for deleting and copying folders. A large red arrow points from the top-left window to the top-right window, and another large red arrow points from the bottom-left window to the bottom-right window.

- Top-Left Window:** Titled "PHOTO". The left pane shows a folder tree with "PHOTO" selected and circled in red. A red circle with the number "1" is next to it. A yellow callout box points to the "PHOTO" folder with the text "PHOTOフォルダを削除します。".
- Top-Right Window:** Titled "機械設備工事書類". The left pane shows a folder tree with "MEET", "OTHERS", and "PLAN" visible. The "PHOTO" folder has been removed.
- Bottom-Left Window:** Titled "機械設備工事写真". The left pane shows a folder tree with "PHOTO" selected and circled in red. A red circle with the number "2" is next to it. A yellow callout box points to the "PHOTO" folder with the text "工事写真用フォルダのPHOTOフォルダを図書用フォルダにコピーします。".
- Bottom-Right Window:** Titled "機械設備工事書類". The left pane shows a folder tree with "MEET", "OTHERS", and "PLAN" visible. The "PHOTO" folder has been copied into the right pane, which also shows "MEET", "OTHERS", "PHOTO", and "PLAN" folders.

【STEP6 機械設備工事の工事書類の出力(出カイメージ)】

機械設備工事 工事書類(短期保存用) 出カイメージ

The screenshot displays a Windows Explorer window titled '機械設備工事書類' (Mechanical Equipment Work Documents). The address bar shows the path: 'C:\Documents and Settings\mizuguti\Desktop\機械設備工事書類'. The main pane shows several folders and files: MEET, PHOTO, IND_MC02.DTD (7 KB), OTHRS, PLAN, and INDEX_MC.XML (3 KB). Two callout boxes provide detailed views of specific folders:

- PHOTO Folder:** Contains sub-folders 'DRA' and 'PIC', and files 'PHOTO005.DTD (3 KB)' and 'PHOTO.XML (7 KB)'. A callout box notes: '工事書類の写真フォルダには、国土交通省 一般土木 (H22/9) 基準のデータを格納する。' (In the photo folder of construction documents, data is stored according to the standards of the Ministry of Land, Infrastructure, and Transport, General Civil Engineering (H22/9)).
- OTHRS Folder:** Contains sub-folders 'ORG001' and 'ORG002', and files 'OTHRS02.DTD (2 KB)' and 'OTHRS.XML (2 KB)'. A callout box notes: '工事書類のその他資料フォルダには、長期保存用 (ORG700、ORG800) 以外のサブフォルダを格納する。' (In the 'Other Documents' folder of construction documents, sub-folders other than long-term storage (ORG700, ORG800) are stored).